

令和4年度 公益財団法人盛岡市文化振興事業団事業報告

令和4年度は、盛岡市の文化会館・公民館及び博物館11施設の指定管理者として、市民の心豊かな生活の実現に寄与するよう努めました。

施設の管理運営を持続的に行うべく、基本方針や事業計画を定め、各施設間で連携を図りながら、施設を利用される方や来館される方に満足していただける事業の企画や、更なるサービス向上に努めたほか、施設・設備の維持管理に当たっては、効率的かつ効果的に稼働できるよう、定期的な保守点検を実施し、日常的な安全管理の徹底に努めるとともに、舞台設備等の状況や改修の必要性について盛岡市に報告し、早期の更新・修繕を働きかけました。

また、文化会館におきましてコンサートや演劇等の芸術鑑賞事業を積極的に展開するとともに、博物館施設におきまして所蔵する貴重な資料を展示する企画展を開催したほか、公民館におきまして市民の多様なニーズと学習需要に対応した各種講座等を実施しました。

新型コロナウイルス感染症の影響が続く中で、事業の中止や施設利用の取り消しなどありましたが、感染症対策の変化に合わせて盛岡市からの指示等や公的なガイドラインに基づき、利用者及び来館者の理解を得ながら、施設の管理運営を慎重に進めることで、一定の成果を収めることができたものと考えます。

1 法人の運営状況

(1) 理事会及び評議員会に関する事項

ア 理事会

開催 年月日	会議の 名称	議案番号	議 事	議事の 結果
令和4年 4月1日	第1回 理事会 (書面会議)	議案第1号	公益財団法人盛岡市文化振興事業団事務局長の退任並びに事務局長の任命について	議 決
令和4年 6月8日	第2回 理事会	議案第1号	令和3年度公益財団法人盛岡市文化振興事業団事業報告及び決算について	承 認
		議案第2号	令和4年度公益財団法人盛岡市文化振興事業団第1回評議員会の招集について	議 決
		議案第3号	公益財団法人盛岡市文化振興事業団理事及び監事候補者の選任について	議 決
令和4年 6月24日	第3回 理事会 (書面会議)	議案第1号	公益財団法人盛岡市文化振興事業団専務理事の選定について	議 決

令和4年 11月29日	第4回 理事会	議案第1号	令和5年度公益財団法人盛岡市文化振興事業団事業実施方針及び事業計画について	議 決
		議案第2号	令和4年度公益財団法人盛岡市文化振興事業団収支補正予算について	議 決
令和5年 3月16日	第5回 理事会	議案第1号	令和4年度公益財団法人盛岡市文化振興事業団収支補正予算について	議 決
		議案第2号	令和5年度公益財団法人盛岡市文化振興事業団事業計画について	議 決
		議案第3号	令和5年度公益財団法人盛岡市文化振興事業団収支予算について	議 決

イ 評議員会

開催 年月日	会議の 名称	議案番号	議 事	議事の 結果
令和4年 6月24日	第1回 評議員会	議案第1号	令和3年度公益財団法人盛岡市文化振興事業団事業報告及び決算について	承 認
		議案第2号	公益財団法人盛岡市文化振興事業団理事及び監事の選任について	議 決
		議案第3号	公益財団法人盛岡市文化振興事業団評議員の選任について	議 決

(2) 法務局登記及び行政庁報告等に関する事項

ア 法務局登記事項

登記年月日	法務局	登 記 事 項
令和4年7月12日	盛岡地方法務局	役員変更登記（理事8名重任 理事1名辞任 理事1名新任 監事1名辞任 監事1名新任 評議員7名重任 評議員1名新任）
令和5年1月11日	盛岡地方法務局	役員変更登記（評議員1名 辞任）

イ 行政庁報告事項

報告年月日	行政庁	報 告 事 項
令和4年6月30日	岩手県	公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律に基づく事業報告等
令和4年7月15日	岩手県	公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律に基づく役員変更届

令和5年1月19日	岩手県	公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律に基づく役員変更届
令和5年3月30日	岩手県	公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律に基づく事業計画等

(3) 行政庁許可、認可及び承認に関する事項

ア 行政庁認定事項

・なし

(4) 職員に関する事項

(令和5年3月31日現在)

区 分		正規職員	嘱託職員 臨時補助員 オルガニスト	計	備 考
		人	人	人	
事務局長		1	0	1	専務理事兼務
事務局次長		1	0	1	総務部長兼務
総務部	部長 主 幹	2	0	2	事務局次長兼務 1名は、盛岡市民文化ホール副館長兼務 1名は、盛岡市民文化ホール職員兼務
	その他職員	3	2	5	5名は、盛岡市民文化ホール職員兼務
	計	5	2	7	
企画事業部	主 幹	2	0	2	1名は、盛岡市民文化ホール館長兼務 1名は、盛岡市民文化ホール職員兼務
	その他職員	3	1	4	3名は、盛岡市民文化ホール職員兼務 1名は、盛岡劇場職員兼務
	計	5	1	6	
盛岡市民文化ホール	館 長				企画事業部主幹兼務
	副 館 長				総務部主幹兼務
	その他職員	0	9	9	
	オルガニスト	0	1	1	
計		0	10	10	
盛岡劇場	館 長				河南公民館館長兼務
	副 館 長				河南公民館副館長兼務
	その他職員	0	7	7	
計		0	7	7	

都南文化会館	館長				都南公民館館長兼務
	副館長				都南公民館副館長兼務
	その他職員	0	7	7	
	計	0	7	7	
渋民文化会館	館長				渋民公民館館長兼務
	副館長				渋民公民館副館長兼務
	その他職員	0	3	3	
	計	0	3	3	
先人記念館	館長	0	1	1	
	副館長	0	1	1	
	その他職員	0	10	10	
	計	0	12	12	
原敬記念館	館長	0	1	1	
	その他職員	0	4	4	
	計	0	5	5	
啄木記念館	館長	0	1	1	
	その他職員	0	4	4	
	計	0	5	5	
盛岡てがみ館	館長	0	1	1	
	その他職員	0	4	4	
	計	0	5	5	
河南公民館	館長	0	1	1	盛岡劇場館長兼務
	副館長	0	1	1	盛岡劇場副館長兼務
	その他職員	1	4	5	盛岡劇場職員兼務
	計	1	6	7	
都南公民館	館長	0	1	1	都南文化会館館長兼務
	副館長	0	1	1	都南文化会館副館長兼務
	その他職員	2	2	4	都南文化会館職員兼務
	計	2	4	6	
渋民公民館	館長	0	1	1	渋民文化会館館長兼務
	副館長	1	0	1	渋民文化会館副館長兼務
	その他職員	0	4	4	渋民文化会館職員兼務
	計	1	5	6	
合計		16	72	88	

【公益目的事業】

(1) 公益1 「芸術文化の振興及び社会教育の推進を図る事業」

ア 盛岡市民文化ホール

事業名	開催日(会期)	回数	主な事業内容等	会場	入場者数等(人)
(i) 芸術文化の振興事業					
清塚信也with NHK交響楽団 メンバー～カラフル・ミュージック・ツアー～	6月11日(土)	1	人気・実力とも高く、テレビ出演などでも活躍中のピアニスト・清塚信也とNHK交響楽団メンバーによる、楽しいトークを交えたコンサート。チケットも1週間で完売となり、クラシックの名曲から話題の曲まで多彩なプログラムで、満席の観客を魅了した。	大ホール	1,450 完売
未来のためのミュージック ギフト with 宮川彬良×オオサカ・シオン・ウインド・オーケストラ *地域創造3ヵ年助成金採択3年目	3月25日(土)	1	作曲家・宮川彬良が音楽監督を務めるオオサカ・シオン・ウインド・オーケストラによる吹奏楽コンサート。同楽団は盛岡初公演となった。3ヵ年計画の最終年度として、盛岡第三高校吹奏楽部員との共演も実施。互いに共演を楽しみ一体となって盛り上がる演奏に来場者も大いに沸き、会場がひとつになって音楽を全身で楽しむライブならではの感動的で豊かな時間となった。	大ホール	1,117
同関連アウトリーチ事業 パーカッション・パフォーマン ス BEAT JACK 学校公演	6月9日(木) 午前午後各1回	2	同楽団のメンバーが参加しているパーカッション・ユニットによる公演を実施。2回公演として全校生徒が鑑賞した。楽器紹介やボディパーカッションなどのリズム遊びで楽しみながら打楽器やリズムの世界に親しみ、関心を高めることができた。また、同アウトリーチ事業の一環として、前日には玉山地域小学校芸術鑑賞会で演奏し、広く子どもたちの鑑賞の機会とすることができた。	青山 小学校	午前/220 午後/440 (玉山地域小学校芸術鑑賞会の報告は別途)
同関連事業 公開ゲネプロ	3月25日(土)	1	共催団体である岩手県吹奏楽連盟の加盟員を対象にゲネプロを一部公開。宮川彬良と楽団の音づくりと演奏の様子を間近で見学し、学ぶ機会とした。	大ホール	80
川口成彦 フォルテピアノ・リサイタル	7月19日(火)	1	盛岡市生まれ、横浜育ちの古楽器奏者・川口成彦によるフォルテピアノ・リサイタル。解説を交えながら、2台のフォルテピアノで、ベートーヴェンの三大ピアノソナタを含む1800年代前後の時代に焦点を当てた贅沢なプログラムを披露した。前年度の公演に引き続き完売となった。	小ホール	322 完売
芸術鑑賞事業 クロノス・クアルテット Japan2022 plyasライヒ《ディ ファレント・トレインズ》	10月2日(日) 中止	1	新型コロナウイルス感染症対策の急激な制限緩和の影響により、日本への入国ビザ取得手続における不測の事態が発生し、来日不可能となったことから、日本公演全てを中止することとなった。	小ホール	—
松居直美 パイプオルガ ン・リサイタル *「ARTS for the future!2」採択	11月26日(土)	1	松居直美氏がバッハの初期作品である「ノイマイスター・コラール集」を市民文化ホールのオルガンで収録、CD発売されたことを記念して、8年ぶりの盛岡でのリサイタルが実現した。演奏に加えて、松居氏による充実した曲目解説付きのプログラムも来場者に好評だった。	小ホール	338 完売
葵トリオ ふれあいコンサート	2月11日 (土・祝)	1	2018年ミュンヘン国際音楽コンクール三重奏部門で日本人団体初の第1位となった実力派トリオによる公演。聞きごたえあるモーツァルトとメンデルスゾーンのパiano三重奏曲他を披露した。福祉関係団体によるふれあいマーケットも好評を博した。	小ホール	214
同関連アウトリーチ事業 学校公演	2月10日(金)	1	ふれあいプログラムとして、盛岡市立大慈寺小学校での公演を実施。音楽室を会場に、3、4年生45名プロの演奏家による生演奏を鑑賞。終演後、児童たちは演奏者との交流を図ることも出来た。	大慈寺 小学校	3,4年生 45
宮田大(チェロ) 大萩康司 (ギター) スペシャル・デュオ	3月5日(日)	1	メディアでの露出も多い実力派の演奏家のコンサートでもあり、発売から1カ月で完売となった。デュオとして共演を重ねている二人は、2020年発売のCDに収録されている曲目を中心に、様々な時代・地域の空気を感じさせる曲目を演奏した。	小ホール	333 完売
MINIATURE LIFE展2 ～田中達也 見立ての世界～ 【共催者：岩手日報社、IBC 岩手放送】	12月10日(土) ～1月29日(日)	1	平成30年度に当ホールで開催した展覧会の第2弾。ミニチュア作家・見立て作家の田中達也による新作約170点を展示。作品は全て撮影可としたため、来場者は作品を写真に収める楽しさを味わった。また、特別協賛の盛岡信用金庫の創立記念日に合わせ、記念品の贈呈や割引、ナイトミュージアムを実施。	展示ホール	23,769
盛岡市コレクション展2022 写真家・大島洋のまなざし ～ふるさと岩手の原風景～	9月3日(土)～ 19日(月・祝)	1	盛岡市出身の写真家、大島洋の23年ぶりの写真展。故郷の盛岡・岩手を長年にわたって断片的に撮影を重ねてきた作品群や、宮沢賢治の肖像と心象風景ともいえる岩手の風景をデジタル融合させたシリーズ作品などを中心に個人蔵(本人)作品も併せて展示。懐かしい故郷の風景の中に描かれた、その地に根ざして生きる人々の姿が時代を超えて深い共感と呼んだ。	展示ホール	520

事業名		開催日(会期)	回数	主な事業内容等	会場	入場者数等(人)
文化会館活動事業	盛岡市小学校パイプオルガン鑑賞教室(春期)	5月18日(水)	1	希望校の小学生を対象にオルガンの歴史や仕組み、音色についてクイズなどを交えながら分かりやすく紹介。実際のホールで見て聴くという貴重な体験が出来、常に高評価を得ている講座ではあるが、参加校が伸び悩んでいることが課題でもある。	小ホール	29
	盛岡市小学校パイプオルガン鑑賞教室(秋期)	10月13日(木)	1		小ホール	119
	パイプオルガン移動教室	—	—	実施なし	学校等	—
共催事業	第51回盛岡芸術祭 【共催者：盛岡芸術協会】	4月23日(土)～6月5日(日)	1	日頃の芸術文化活動の成果の発表・展示する、各分野ごとの市民総参加型芸術祭	大ホールほか	4,545
	第51回おかあさんコーラスの集い 【共催者：盛岡市婦人合唱協議会】	10月16日(日)	1	盛岡市婦人合唱協議会加盟団体による音楽祭	大ホール	602
	第51回私たちの作品展 【共催者：私たちの作品展実行委員会】	10月26日(水)～30日(日)	1	市内グループ・サークルの芸術文化活動の成果発表	展示ホール	1,645
	仙台フィルハーモニー管弦楽団「オーケストラ・キャラバン」2022 ～オーケストラと心に響くひとときを～ 【共催者：岩手日報社、IBC岩手放送】	9月1日(木)	1	盛岡市とも縁が深く全国で活躍する注目の若手ピアニスト小井土文哉がソリストとして出演。仙台フィルの正指揮者を長年務めた山下一史の熟練の指揮と、仙台フィルの心のこもった演奏により芸術性の高いオーケストラ音楽を手ごろな価格で観客に届けることができた。	大ホール	757
(ii) 芸術文化の教育普及事業						
文化会館活動事業	パイプオルガン・プロムナードコンサート88th	4月21日(木)	1	パイプオルガンの聴衆育成と普及を目的とした無料のコンサート(クリスマス・チャリティは入場料1,000円を全額「盛岡市子ども未来基金」に寄付)。 88th:中田恵子、89th:高橋博子、90th:洪澤久美(ゲスト出演予定だった木戸口夏海は、体調不良により急遽出演取りやめとなった)	小ホール	267
	パイプオルガン・プロムナードコンサート89th	7月7日(木)	1		小ホール	268
	パイプオルガン・プロムナードコンサート90th<クリスマス・チャリティ>	12月24日(土)	1		小ホール	235
	パイプオルガン・ファミリーコンサート	2月25日(土)	1	オルガン曲のほか子どもにもなじみのある曲目で親子で一緒に楽しめるコンサート。打楽器とオルガンの共演で実施。出演:洪澤久美、江越海(打楽器奏者)	小ホール	268
	パイプオルガン入門講座	6月18日(土)	2	昨年度に続き、午前午後の2回開催で、1回あたりの参加者を少人数として実施。参加者同士の距離感がほどよく、少人数ならではの和やかな雰囲気となった。	小ホール	午前/10 午後/8
	サマー・オルガン・カフェ (※プロムナードコンサート89thと同時開催予定)	7月7日(木)中止	—	プロムナードコンサート開催時に小ホールロビーでくつろぎながらオルガンに親しむカフェ→感染拡大防止のため中止	小ホール	—
	パイプオルガン中級演奏講座	前期: 4月～9月 後期: 10月～3月	2	平成31年度以来となる開講。前期・後期それぞれ6名の定員に対し、13名の応募があったことから、ニーズの高さがうかがえる。受講生はより難易度の高い曲に積極的に取り組み、演奏技術の向上を図った。		前期/6 後期/5
	パイプオルガン演奏体験講座	7月26日(火)～28日(木)	1	パイプオルガンを弾いてみたいというニーズに応える体験講座。オルガン連絡会メンバーの協力を得て、好きな曲を弾いてみる演奏体験と、オルガニストのアドバイスを得ながら、バッハのオルガン曲を演奏するレッスンを、3日間に分けて実施した。	小ホール	26日/8 27日/9 28日/4
	レガール・ポジティブ演奏講座	7月30日(土)～1月17日(火)	1	初級修了生を対象とした小型オルガン(レガールとポジティブ)の講座。リピーターの修了生もいるほど、毎年支持を得ている講座。受講後には、プロムナードコンサートでのウェルカム演奏や、入門講座でのデモ演奏で活躍していただいている。	小ホール	6
	レガール・ポジティブオルガンミニコンサート	3月11日(土)	1	市民へ広くパイプオルガンを普及する目的から、今回初めて盛岡市中央公民館とともにミニコンサートを実施。オルガニストと演奏講座受講生との演奏は、来場者を魅了した。また、終演後には、2台のオルガンを見学する機会も設け、多くの来場者にオルガンの魅力を伝えることができた。	盛岡市中央公民館講堂	92
	パイプオルガン子ども講座	1月7日(土) 午前午後各1回	2	小学校3～6年生を対象とした体験型の講座でオルガンへの興味関心を高めている。コロナ禍以来、通常の定員を2回に分け、小人数グループ制での実施が定着しつつあり、一人一人への目配りが効いて好評を得ている。	小ホール	午前/13 午後/15
	オルガン演奏講座修了生連絡会	通年 サマースクール ①8月6日(土) ②8月20日(土)	—	演奏講座修了生の情報交換のための会報を隔月で発行。サマースクールは、11月にリサイタルを開催した松居直美氏によるバッハの講話と演奏と、洪澤オルガニストによるオルガンの基礎である「レジストレーション」についての講義の2本立てで実施。どちらも分かりやすく充実した内容で、受講生たちの今後のオルガン学習の一助となった。	小ホール	連絡会会員数 /134 サマースクール /①25 ②10
	パイプオルガン自主演奏講座	通年	—	演奏講座修了生を対象に、小ホールの空き時間を利用してオルガンの自主練習時間を低料金で提供している。感染症対策を講じた上で実施した。	小ホール	のべ63

事業名		開催日(会期)	回数	主な事業内容等	会場	入場者数等(人)
活動文化事業	キッズ・アート・ワークショップ 「コラージュであそぶ! きる・はる・ちぎる」 (盛岡市コレクション展2022 関連企画)	①8月10日(水) ②8月11日 (木・祝)	2	写真やイラスト、チラシの切り抜きなどを組み合わせて新しいイメージを創り出すコラージュに挑戦し、個々の豊かなアイデアが1枚の画用紙に纏められた。出来上がった作品は撮影し、展覧会会場に展示した。	会議室	①13 ②13
	キッズ・アート・ワークショップ 「アドヴェントカレンダーを作ろう!」 (MINIATURE LIFE展II 関連企画)	①12月17日(土) ②12月18日(日)	2	クリスマスまでの日にちをカウントダウンするアドヴェントカレンダーを作るワークショップ。カウントダウンする小窓の中に、お気に入りの忍ばせて1日1つずつ取り出して楽しむもの。作る楽しさと、取り出す楽しさ、創意工夫の楽しさを学べたワークショップとなった。	会議室	①13 ②15
(iv) 公立文化会館及び公民館の管理運営事業						
施設貸与、施設利用サービス、利用相談、施設維持管理・修繕、安全管理、情報公開 等の業務						
(v) 各種企画事業の広報・情報発信事業						
市広報紙及び各報道機関やマスコミ媒体の活用、情報誌「月刊げっと」の発行、ホームページ、SNS、各種事業案内等による広報活動、情報提供・発信業務						

イ 盛岡劇場・河南公民館

事業名		開催日(会期)	回数	主な事業内容等	会場	入場者数等(人)
(i) 芸術文化の振興事業						
芸術鑑賞事業	宝くじ文化公演 3軒茶屋婦人会 「アユタヤの随天使」	8月19日(金)	1	コロナ禍で一度中止になった公演を、宝くじ文化公演として、久慈市文化会館(アンバーホール)と連携しての実施。テレビ等で活躍する人気俳優3名の舞台とあって、完売となった。内容も期待に応える内容で、終演時には4回にも渡るカーテンコールが行われた。	メインホール	447 完売
	青年団「日本文学盛衰史」 *地域創造連携プログラム採択 *「ARTS for the future!2」採択	12月18日(日)	1	啄木・賢治も登場するユニークな群像劇は、関連企画の講演も呼び水となり、文学ファンを劇場に呼び込む効果があった。キャスト・スタッフが大人数のため、かさんだ事業予算を複数の助成金によりカバーできたことも成果である。	メインホール	293
	同関連企画 平田オリザ講演会 「平田オリザの啄木・賢治論～『日本文学盛衰史』に向けて」	10月15日(土)	1	啄木・賢治を切り口に、明治の文学者たちの横顔に触れてもらう公演前の講演会。限定枚数の整理券は予定数すべて配付となった。事業団設立25年となる日だったことから、記念事業として理事長挨拶もあった。	タウンホール	80
	二兎社 「歌わせたい男たち」 *令和4年度劇場・音楽堂等機能強化推進事業採択	2月4日(土)	1	社会性の強いエンタメ作品を上演し、演劇ファンの支持が高い二兎社公演。数々の受賞歴のある作品が人気俳優出演による再演となり、今回も完売となった。恒例のアフタートークも好評だった。	メインホール	468 完売
文自主事制作	令和4年度 盛岡文士劇公演	①12月3日(土) 午後5時30分 ②12月4日(日) 午後1時 ③12月4日(日) 午後5時30分	3	盛岡初冬の風物詩として定着している公演。現代物は「あのなはん」、実行委員による口上、時代物は「一握の砂 啄木という生き方」を上演した。ゲネプロでは復興支援として被災した方々などを招待した。	メインホール	①445 ②459 ③440 (全公演 完売)
	同関連展示 「石川啄木の足跡」	11月1日(火)～ 12月4日(日)	-	盛岡文士劇公演にちなみ、石川啄木に関する展示を行った。	盛岡劇場 ロビー	-
共催事業	第51回盛岡芸術祭 【共催者：盛岡芸術協会】	4月24日(日)～ 5月15日(日)	1	日頃の芸術文化活動の成果を発表する場であるとともに、広く鑑賞の機会をつくり、豊かな人間性の高揚を図ろうとする市民総参加型の芸術祭と共催した。(邦舞、能楽、演劇)	メインホール ほか	(市民文化ホール で報告)
(ii) 芸術文化の教育普及事業						
＜演劇の広場づくり事業＞演劇入門者育成、活動支援、環境づくり						
文化会館活動事業	もりげき演劇アカデミー					
	演劇基礎講座	11月20日(日)～ 3月5日(日)	30	演劇未経験者・初心者を対象に、舞台美術・照明・音響なども含め演劇の舞台づくりの基礎を学ぶ講座。全員が揃う稽古ができず実施回数を増やす等に対応し、助け合いながら卒業公演を迎えた。	タウンホール ほか	参加者/17 卒業公演来場者 /128
	こどもエンゲキ体験・はじめての 一歩! <夏組> 「真夏のこわ〜いお話」	8月2日(火)～ 8月7日(日)	6	小学校中学年以上を対象に、演劇づくりの基本をワークショップを通じて体験し、発想力、協調性とコミュニケーション能力の向上を図った。最終日にはミニ創作作品をステージ発表した。新型コロナウイルス感染症対策のため、人数を制限して開催した。	メインホール	参加者/27 発表会来場者 /61
	こどもエンゲキ体験・はじめての 一歩! <冬組> 「冬組今昔物語」	1月4日(水)～ 1月9日(月・祝)	6			参加者/28 発表会来場者 /85
演劇ワークショップ 「リーディング&裏方体験」	8月27日(土) 8月28日(日)	2	台本の読み方やセリフの捉え方を学ぶリーディング体験と平台の運び方や照明作業を实践で学ぶ裏方作業を同時に学ぶことで、舞台の基本的な知識を身につける機会とした。	タウンホール	14	

事業名		開催日(会期)	回数	主な事業内容等	会場	入場者数等(人)	
文化 会館 活動 事業	青年団 「日本文学盛衰史」関連企画 「平田オリザ流演劇ワークショップ ～演劇の手法を使った コミュニケーションツールを学 ぶ～」	10月15日(土) 10月16日(日)	2	平田オリザさんを講師に招き、演劇的な手法のコミュニケーションの取り方、ワークショップ活動を実施する場合に必要な振る舞いや立ち上げに必要な心構えなどを学ぶ機会とした。	メイン ホール・ タウン ホール	15	
	高校演劇部顧問のための演劇 講座	5月6日(金)	1	高校演劇部の顧問教諭を対象とした講座。演劇に係るスタッフの役割や技術など、実技を通して習得した。	メイン ホール	32	
	小中学校演劇ワークショップ	7月8日(金)～ 10月21日(金)	4	演劇づくりの基本を体験する中で、子どもたちの表現力を伸ばすことを目的に、市内の小中学校に専門家が出走、ワークショップを実施した。	渋民 中学校、 羽場 小学校	2校74	
	第32回もりげき祭 「演劇フェスティバル」 演劇集団九月とアウラー	7月23日(土) 7月24日(日)	2	市内のアマチュア劇団に発表の場を提供し、文化芸術の振興を図った。	メイン ホール	155	
	第32回もりげき祭 「演劇フェスティバル」 劇集団たつ2000	8月6日(土) 8月7日(日)	3		タウン ホール	124	
	もりげき八時の芝居小屋 第177回公演「午後9時半には 外にいたい ～盛岡劇場の退館 時間を守る大人になるための 40分～」	10月26日(水) ～28日(金)	3	地域の財産となる舞台作品の保存を目的に、岩手県内で制作された質の高い演劇作品を定期的に上演。観客の反応を次回公演にいかすなど、よりよい作品づくりを目指した。	タウン ホール	168	
	もりげき八時の芝居小屋 第178回公演「片目で立体視 みつつ目 マリエ考」	11月23日(水・ 祝)～25日(金)	3			183	
	もりげき八時の芝居小屋 第179回公演「いわて高校演劇 チャレンジ!リベンジ!2022」	1月5日(木)～ 7日(土)	6			185	
	もりげき八時の芝居小屋 第180回公演「TAKE AC TION～変身～」	2月22日(水)・ 23日(木・祝)	3			228	
	もりげき八時の芝居小屋 第181回公演「なんだりかんだ り読みがたり vol. 28」	3月23日(木) 3月24日(金)	2			89	
	岩手演劇通信「感劇地図」発行	通年(年3回発 行)	—			地元の演劇公演中心の劇評紙を発行した。	—
	盛岡市民演劇賞	通年(4～6月/ 第20回・ 7～3月/第21 回)	—	地域の劇団等の自主的な活動を奨励するため、優れた表現活動を見せた団体及び個人を表彰。鑑賞者側からの積極的な参加を目的として、投票による観客賞を実施した。	—	—	
	演劇らいぶらりー	通年	—	演劇図書及び関係する資料の充実を図り、市民の閲覧や貸し出しに供した。	—	27	
	広報紙「盛劇かわら版」発行	年1回発行	1	一般市民を対象に、地域の伝統文化の紹介や新たな文化資源の発掘、講座の告知・宣伝を行うための広報情報紙を発行、各施設等に配付した。	—	—	
	もりげきライブ事業						
	もりげきライブ Vol. 307 「颯田淳×荒谷正勝」	5月18日(水)	1	地域で活動しているアマチュア等に音楽公演の場を提供した。 →新型コロナウイルス感染拡大防止のため、4月公演は中止(3月公演は施設修繕工事のため中止)	タウン ホール	47	
もりげきライブ Vol. 308 「Wednesday」	6月15日(水)	1	54				
もりげきライブ Vol. 309 「J・Cメモリアルバンド」	7月20日(水)	1	51				
もりげきライブ Vol. 310 「ダーリンズ4とその仲間たち」	8月24日(水)	1	51				
もりげきライブ Vol. 311 「トリオ ラ ミューズ」	9月21日(水)	1	55				
もりげきライブ Vol. 312 「Smile Cats」	10月19日(水)	1	52				
もりげきライブ Vol. 313 「Hot club of MORIOKA」	11月16日(水)	1	30				
もりげきライブ Vol. 314 「上村嘉聡×Resonance」	12月21日(水)	1	41				
もりげきライブ Vol. 315 「KAZUWOぼんど」	1月18日(水)	1	58				
もりげきライブ Vol. 316 「KISS+S」	2月15日(水)	1	51				

事業名		開催日(会期)	回数	主な事業内容等	会場	入場者数等(人)
(iii) 社会教育の推進事業						
家庭教育支援	親子ふれあい事業「影絵をみよう♪」	10月1日(土)	1	親子を対象に、サークル「ジャン・ケン・ボン」制作の影絵作品を、市内在住のギタリストによるクラシックギター生演奏と共に上演した。	タウンホール	34
	かなんこどもひろば	①5月13日(金) ②6月16日(木) ③2月16日(木)	3	保育士とともに親子で体操、絵本などを楽しむ場を設定し、保護者同士の交流も図った。	第1リハーサル室、タウンホール	①1組 2 ②5組13 ③13組29
青少年教育	コラボ事業vol.1.3 しらたき×かなん×こども「親子でつくろう！動物マグネット」	展示/通年ワークショップ/7月26日(火)	1	しらたき工房で製作している動物マグネットに絵付けし、自分だけのマグネットを作成した。後半では、工房で製作している木工製品「さかなコースター」で型を取ってつくった作品を館内に展示した。	展示/館内各所、ワークショップ/美術工芸室	ワークショップ/19
	少年自然教室	①6月4日(土) ②7月16日(土)~17日(日) ③8月10日(水)中止 ④10月8日(土) ⑤1月21日(土)	4	農業体験やキャンプ、雪遊びなど自然の中での体験活動を通して、自然保護への関心を高め、動植物に対する愛護の心を育てるとともに、異なる学校や学年の参加者相互のふれあいを深める活動を行った。	①藤原さん農園 ②外山森林公園 ③御所湖広域公園艇庫 ④区界高原少年自然の家	15
	ちあき先生と「英語であそぼう」(2回)	1月5日(木)~6日(金)中止	-	子どもたちが楽しみながら英語を学ぶことで、外国言語や国際文化への興味を持ち理解を深めるとともに、参加者相互の交流を図る事業であるが、講師の都合により中止とした。	ミニホール	-
成人教育	おとなの図工クラブ	5月29日(日) 6月5日(日) 6月12日(日) 6月19日(日)	7	A4用紙を使用して、描いたり切ったり貼ったりと、表現力、創造力を駆使し、自由な創作を試みる講座。作品づくりをおして受講者同士の交流も図りつつ、新しい制作の時間を楽しんだ。	ミニホール	4
	珈琲あ〜と倶楽部	5月19日(木) 10月13日(木)	2	職員の案内で、河南地区界隈の店や施設を訪ね、地域の歴史や文化を再発見する街歩きを行った。最終訪問先の喫茶店では店のコーヒーを味わいつつ、スタッフからお店に関わるお話を聞いた。	紺屋町、茶畑、中野界隈	春/12 秋/11
	環境講座	2月24日(金)	1	市内の、永く使えるものや量り売りなどを取り入れた店で実際に商品を見ながら店員の話や聞き、自然環境や持続可能な社会に関することを学ぶ機会とした。	材木町	6
	いってみ隊であい旅〜宮古へ〜	9月15日(木)	1	宮古市を訪れ、「学ぶ防災ガイド」を利用し、震災遺構の見学等を通して改めて東日本大震災の教訓を学ぶ機会とした。崎山貝塚縄文の森ミュージアムや宮古市魚市場等も訪問した。	宮古市	15
	スマホ教室	11月9日(水) 11月10日(木) 11月11日(金)	9	スマートフォンの基本操作や簡単な機能を学習する機会を提供した。	ミニホール	延人数/63 実人数/28
高齢者教育	シニア向けスマホ講座	5月11日(水)	1	シニア世代を対象にしたスマートフォンの基本操作について学ぶ機会を提供した。	ミニホール	20
	日々是好日ステップアップ講座 ①俳句づくり・句会体験 ②クリスマス飾りづくり	①10月20日(木) ②10月27日(木)	2	俳句やクリスマス飾りの制作などを通じ、多様な体験を通して教養を高め、心身ともに健康の保持増進を図る機会とした。	会議室・美術工芸室	①8 ②8
芸術・文化活動	季節の歌と合唱をみんなで♪	6月1日~29日 水曜 全5回	5	なじみ深い童謡や抒情歌を楽しく歌うことを第一に、講師の指導のもと簡単な二部合唱などにも取り組み、音楽をとおして心豊かな生活となる機会を提供した。	メインホール	64
	岩手の文化入門講座 ①盛岡八幡宮の役割 ②古資料からみる民俗芸能の様相 ③和算の世界	①9月3日(土) ②9月10日(土) ③9月17日(土)	3	盛岡八幡宮の役割や県内の民俗芸能の状況や由来、一関に伝わる和算についてを学ぶ機会を提供し、岩手の文化についての理解を深めた。	ミニホール	①17 ②13 ③14
	もりげき祭「河南演芸フェスティバル」	7月3日(日)	-	河南地区の各町内会の団体、並びに盛岡劇場・河南公民館を利用する団体等が、歌や踊り、楽器演奏など、日ごろの活動の成果を披露するとともに、地域の連帯意識の高揚及び町内会相互の融和を図る機会とした。	メインホールほか	284
地域連携	河南地区地域防災講座	6月19日(日)	1	地震体験車を使用した出前防災講座を、まちづくりイベントの「八幡ぼんぼこ市」に併せて開催し、市民の防災意識醸成を高める機会とした。	盛岡市消防団第4分団駐車場(八幡町)	75
	第29回地元学講座	10月2日(日)	1	盛岡劇場メインホールを活用して、盛岡弁語り部の中谷眞也氏による「盛岡ことば」の講演会を実施し、市民の郷土への愛着と文化継承の一助とした。	メインホール	100
	生涯学習施設長等懇談会	2月8日(水)	-	河南公民館と河南地区の学校、社会教育施設、福祉施設、コミュニティ施設等生涯学習施設が情報交換を行い、相互理解を深め生涯学習を推進する機会とした。	タウンホール	21(懇談会出席16)

事業名		開催日(会期)	回数	主な事業内容等	会場	入場者数等(人)
地域連携	自治公民館河南地区連絡協議会	通年	—	河南地区の地域活性化のために総会並びに研修会などの自治公民館活動と地域づくりを支援し、交流を深めた。	—	24
	河南町内会連絡協議会	通年	—	河南地区の活性化のために総会を開き、河南演芸フェスティバルや地元を学ぶ講座等の開催に向けて協議を行い、地域の連帯感と町内会の融和促進を図った。	—	36
	もりげきサロン	通年 おおむね毎週火曜	45	河南地区を中心に誰もが気軽に参加できる「憩いや語らいの居場所」づくりの一環として一室を開放し、集いの場を提供した。	美術工芸室	687
	市民協働推進センター	通年	—	市民活動・市民協働に関する相談、助言、情報提供及びその他の支援を提供することにより、市民等が市民協働の取り組みを身近なものとして意識すること、また、協働によるまちづくりを推進することを図った。	—	—
(iv) 公立文化会館及び公民館の管理運営事業						
施設貸与、施設利用サービス、利用相談、施設維持管理・修繕、安全管理、情報公開等の業務						
(v) 各種企画事業の広報・情報発信事業						
市広報紙及び各報道機関やマスコミ媒体の活用、情報誌「月刊ぼけっと」の発行、ホームページ、SNS、各種事業案内等による広報活動、情報提供・発信業務						

ウ 都南文化会館・都南公民館

事業名		開催日(会期)	回数	主な出演者・事業内容等	会場	入場者数等(人)
(i) 芸術文化の振興事業						
芸術鑑賞事業	新・純邦楽ユニット WASABI(ワサビ) *「ARTS for the future!2」採択	5月24日(火)	1	津軽三味線兄弟ユニット吉田兄弟の兄・吉田良一郎氏ほか和楽器奏者で結成されたユニットによる公演。オリジナル曲から「ふるさと」「こきりこ節」など聞きなじみのある曲まで高い演奏力で披露し、和楽器の魅力をアプローチする機会となった。	大ホール	399
	こどもオペラ「ブレーメンの音楽隊」	8月28日(日)	1	童話「ブレーメンの音楽隊」を軸に、様々な有名クラシック曲の演奏やオペラナンバーを楽しめるコンサート。客席が手拍子や手遊びできる場面も多くあり、子どもが最後まで楽しめたほか、0歳から入場可としたため、家族での鑑賞の機会を提供できた。	大ホール	429
	SLIDE MONSTER “TRAVELERS” (トロンボーン・ユニット：スライド・モンスターズ)	9月10日(土)	1	令和2年度からコロナ禍で延期していた公演。トロンボーン界のトップに君臨するプレイヤーによるカルテット。最新アルバム収録曲からクラシックまで、圧巻の演奏で来場者を惹きつけた。東北では盛岡のみの公演ということもあり、県内ほか東北・北海道からの来場者も見られた。	大ホール	424
	ザ・キングズ・シンガーズ クリスマス・コンサート	12月11日(日)	1	50年以上の歴史を持つ男声アカペラグループによるクリスマスコンサート。透き通った声、曲ごとに緻密に変化するアンサンブル、日本語によるMCなど、一つひとつが来場者を魅了し、じっくり耳を澄ましている空気が感じられた。キャラホール少年少女合唱団との共演も企画し、「きよしの夜」「The Gift」をキングズと一緒に歌い、会場に和やかなひとときを提供した。	大ホール	606
文 自 活 主 事 業 制 作	第29回キャラホール少年少女合唱団コンサート	2月12日(日)	1	都南公民館講座「少年少女合唱教室」で学んだ子どもたちの集大成のコンサート。 第1部：合唱ミュージカル「くるみ割り人形」では、一人一人が輝く華やかな演出があり、第2部：合唱「私たちのハーモニー」では、OBOGとも共演し、明るく爽やかな歌声を披露した。	大ホール	572
(ii) 芸術文化の教育普及事業						
文化会館活動事業	ジャズ鑑賞講座 「マイ・フェイヴアリット・ジャズ15」 (全5回)	①5月18日(水) ②5月25日(水) ③6月1日(水) ④6月8日(水) ※スペシャルライブ	4	テレビドラマ『カムカムエヴリバディ』などに焦点を当てながらジャズの魅力に迫り、最終回には宮古市出身のトランペッター・牧原正洋氏を迎えてのスペシャルバンドによるライブを実施した。浄土ヶ浜や遠野など地元をイメージしたオリジナル曲も演奏し、ジャズ鑑賞の機会を広く一般に提供した。	大ホール	受講者数 /78 ①70 ②69 ③59 ④214
	オペラ鑑賞講座 「Viva! オペラ19」 (全5回)	①8月19日(金) ②8月31日(水) ③9月8日(木) ④9月21日(水) ⑤10月5日(水)	5	ペーリの「エウリディーチェ」やモンテヴェルディの「オルフェオ」、ヘンデルの「アグリッピーナ」「ジュリオ・チェザレ」などのバロックオペラを中心に、映像や音源とともに実演を交えながら徹底解説。市民がオペラに触れる機会を提供した。	大ホール	受講者数 /43 ①35 ②38 ③32 ④37 ⑤37
	キャラホール ピアノ開放DAY	①4月29日(金・祝)～ 5月1日(日) ②8月9日(火)～ 11日(木・祝)	6	市民の音楽活動支援と有効なホールピアノ活用の一環として、フルコンサートピアノ「スタインウェイD-274」演奏の機会を提供し、市民の芸術文化活動の一助とした。	大ホール	①27 ②30

事業名		開催日(会期)	回数	主な出演者・事業内容等	会場	入場者数等(人)
(iii) 社会教育の推進事業						
家庭 教育 支 援	キャラホール子育て応援講座 「つくってあ・そ・ぼ！」(6回)	①5月11日(水) ②7月13日(水) ③9月14日(水) ④11月9日(水) ⑤1月18日(水) ⑥3月8日(水)	6	牛乳パックや紙コップなど身近な材料を使ったおもちゃづくり・親子遊びを通じ、子育てに必要な情報の提供や、仲間づくり・情報交換ができる機会を提供した。	和室	①4組8 ②6組13 ③8組17 ④5組10 ⑤5組10 ⑥10組22
	キャラホール子育て応援講座 「新米ママの子育て講座」 (5回)	6月23日(木) 6月30日(木) 7月6日(水) 7月14日(木) 7月21日(木)	5	親子遊びやお悩み相談などを通じ、子育て中の母親が不安を解消し、仲間づくりをとおして自信を持って子供にも接していくことができるよう支援した。	和室ほか	8組16
	キャラホール子育て応援講座 「おとうさんとあ・そ・ぼ！」 (1回×4)	①6月12日(日) ②6月19日(日) ③6月26日(日) ④7月10日(日)	4	父親に子育てに必要な知識や技術を学ぶ機会を提供するとともに父と子のふれあいを支援することで、父親の育児参加に関する意識の向上に繋げた。	小ホール ほか	①9組18 ②9組32 ③10組21 ④5組10
	おとうさんとあそぼ！ スピノフ企画 「防災ヘリとはたらく車を見にいこう！」	9月25日(日)	1	防災ヘリや空港用化学消防車などを見学し、父と子がふれあう機会を提供することで、父親の育児参加意識の向上に繋げる機会とした。	岩手県 防災航空 センター	14組29
	にこにこルーム(4回)	①6月3日(金) ②9月22日(木) ③11月10日(木) ④3月16日(木)	4	1歳児からの親子が気軽に集まり、同年代の子どもと遊び、親同士が育児について話し合い交流する機会とした。(とりょう保育園子育て支援センターと共催)	小ホール	①13組28 ②13組29 ③13組30 ④15組33
	親子リズム講座(2回)	①9月2日(金) ②2月10日(金)	2	子どもの発達に合わせながら、段階を踏んだ運動やリズムを親子で楽しむ機会を提供した。(とりょう保育園子育て支援センターと共催)	小ホール	①9組22 ②15組34
	こんにちはママさん講座 (あんあんコース)(2回×2)	①5月19日(木) 5月26日(木) ②12月1日(木) 12月8日(木)	4	子育て家庭の母親を対象に、子どもとの遊びなど専門的な立場からのアドバイスを通じて、自分の子育てについて見直したり考えたりする機会とした。(とりょう保育園子育て支援センターと共催)	和室	①4組8 ②10組20
	こんにちはママさん講座 (とことこコース)(3回)	1月19日(木) 1月26日(木) 2月2日(木)	3	子育て家庭の母親を対象に、子どもとの遊びなど専門的な立場からのアドバイスや母親同士の交流を通じて、自分の子育てについて見直したり考えたりする機会とした。(とりょう保育園子育て支援センターと共催)	小ホール ほか	12組24
おやこde!ぼうさい講座 「ぼうさいお菓子ポシェットをつくろう！」	2月26日(日)	1	子どもにとって魅力的なお菓子というツールを使って、災害時に役立つ「防災お菓子ポシェット」をつくり、親子で防災について考えた。※会場と講師をつなぐオンライン開催	小ホール	13組30	
青 少 年 教 育	子どもシネマランド(6回)	①5月8日(日) ②7月10日(日) ③9月11日(日) ④11月13日(日) ⑤1月8日(日) ⑥3月12日(日)	6	幼児・小学生を対象とした名作映画「一休さん」「いっすんぼうし」「おむすびころりん」等を上映し、親子で気軽に映画会を楽しめる機会を提供した。	小ホール	①47 ②35 ③18 ④41 ⑤17 ⑥35
	お父さんとつくる！ 母の日ランチ講座	5月8日(日)	1	小中学生と父親が、母親のために作る実習を通して母親の日頃の苦勞を敬い感謝の気持ちを表すとともに、親子のふれあいの機会を提供した。	調理実習室	6組14
	体験型環境セミナー 「つくろう！使おう！ミツロウラップ」(親子の部)	7月23日(土)	1	プラスチックの代替品となるものを手づくりし、継続して使用することでゴミ削減やSDGsの考え方を深める機会とした。	第1研修室	8組19
	それいけ！キャラKIDS探検隊	8月4日(木)	1	森林学習や流しそめん体験等の活動を通して、異年齢の子ども同士が学び、豊かな人間性を育む機会を提供した。	都南 つどいの森	13
	親子クリスマスケーキ教室	12月18日(日)	2	小中学生とその保護者に、ホールケーキの製作をとおして、親子の触れ合いの機会を提供した。	調理実習室	12組28
	親子で楽しく学ぶ吹奏楽講座	3月5日(日)	1	楽器に触れたことがない子どもや、吹奏楽に興味のある子ども達を対象に、楽器のしくみ等について学び、吹奏楽の楽しさを体感する機会を提供した。	大ホール	25組53
	はじめてのキッズダンス教室 (6回)	9月9日(金) 9月16日(金) 9月30日(金) 10月7日(金) 10月14日(金) 10月15日(土)	6	身体を動かす楽しさや友達と協力して完成させる共同体験をとおして、協調性や想像力、表現力を育むとともに、子どもたちの体力向上のきっかけづくりの一助とした。	リハーサル 室ほか	14
	親子のためのマネーセミナー	12月4日(日)	1	親子でお金の基本的な知識を学習し、ワークショップの「お店屋さんごっこ」では、子どもたちが楽しみながら、お金の大切さを学び、家庭での金銭教育について考える機会を提供した。	小ホール	13組31

事業名		開催日(会期)	回数	主な出演者・事業内容等	会場	入場者数等(人)
成人教育	夜の料理教室	3月9日(木)	1	日中仕事や家事で忙しい社会人でも参加しやすい時間帯とし、時短料理を学んだ。	調理実習室	7
	体験型環境セミナー「つくろう！使おう！ミツロウラップ」(一般の部)	7月19日(火)	1	プラスチックの代替品となるものをつくり、継続して使用することでゴミ削減やSDGsの考え方を深める機会とした。	第1研修室	8
	先人講座(2回)	5月20日(金) 5月27日(金)	2	第1回は企画展の解説、第2回は啄木ゆかりの地を解説付きで巡り、郷土の先人・石川啄木について学ぶ機会を提供した。(石川啄木記念館との連携事業)	石川啄木記念館ほか	21
	古典文学入門講座	9月2日(金)～ 10月7日(金)	5	「平家物語」を分かりやすい解説で学び、時代背景や人々の生活、古典文学への興味関心を持つきっかけとなり、豊かな教養を身に着ける一助とした。	第1研修室	33
	防災・復興支援事業「笑顔をつなごう～三鉄で行く震災学習列車」	10月21日(金)	1	いわてTSUNAMIメモリアルの見学や三陸鉄道震災学習列車への乗車を通じ、東日本大震災発生当時の被災状況と現在の復興状況を把握・認識し、命を守るための教訓を学ぶとともに、防災意識の向上に繋げた。	東日本大震災津波伝承館ほか	22
	大人のための健康講座(3回)	6月3日(金) 6月10日(金) 6月21日(火)	3	疲れた体をリラックスするストレッチや体操、ヨガを通して健康について考え、実践する機会を提供した。勤労世代も参加しやすいよう、平日夜間の開催とした。	小ホールほか	14
	収穫体験付き！秋のキノコの料理教室	①11月3日(木・祝) ②11月4日(金)一般 ③11月6日(日)親子	3	収穫体験と調理実習を通じ、日々の家庭の料理に生かせる知識や技術を学習した。	調理実習室ほか	①15 ②5 ③5組10
	サロンコンサート	9月4日(日)	1	より身近に音楽に親しみ、地域で活動する演奏家について知るとともに、市民の教養を高め、豊かな人間性を培う機会を提供した。 出演者：弦楽アンサンブル「String CRAB」	小ホール	61
	ひらいてみよう！絵本のトビラ～大人も楽しい絵本の時間～	9月29日(木)	1	大人も読んで楽しい絵本について、子どもの成長と絵本の活用など、絵本に関する知識から講師からのおすすめ絵本の紹介まで、楽しみながら学ぶ機会を提供した。	都南図書館	12
	パートナーと考えるこれからの暮らしとお金	10月22日(土)	1	結婚・出産のタイミングで、不安になりがちな将来のお金のことについて、家計管理を見直しながら、家族が幸せになるためのライフプランを考えるきっかけづくりの機会を提供した。	第1研修室	2組4
大人のクラフト講座 ①木と帆布でつくるマイチェア ②こぎん刺しでつくるがま口のお財布(2回)	①7月10日(日) ②11月13日(日) 11月20日(日)	2	生活に役立つ雑貨を制作した。県産木材の活用や工芸への理解を深めるとともに、ものづくりの時間で作業に集中することでもたらされる、リラックス効果によって心を整え、暮らしを豊かにする一助とした。	工芸室	①9 ②10	
高齢者教育	シニア元気教室「はじめてのスマホ体験講座」(1回×3)	①7月7日(木) ②11月2日(水) ③2月22日(水)	3	高齢者が日常生活を安心して送ることができるよう見識を高め、より充実した暮らしのために役立てる学習の機会とする。	第1研修室	①16 ②11 ③10
	生涯青春講座(5回)	①8月25日(木) ②9月1日(木) ③9月8日(木) ④9月15日(木) ⑤9月22日(木)	5	健康体操、音楽学習、スクラップブック教室、北上市の郷土学習・国見山廃寺跡見学などの様々な研修メニューを通じ、高齢者が生きがいを持ちながら、いつまでも健康で過ごしていくための支援の場を提供した。	北上市立博物館ほか	①25 ②20 ③23 ④23 ⑤26
芸術・文化活動	少年少女合唱教室(全30回)	4月16日(土)～ 12月24日(土)	30	歌う楽しさを学ぶことで音楽に親しみ、仲間と力を合わせて美しい合唱を目指すことで創造のよろこびを体験し、豊かな情操を培った。	小ホールほか	66
	キャラホール合唱祭	7月3日(日)	1	盛岡市内や近隣市町村で活動している合唱団体が日頃の活動の成果を発表し、広く市民に公開して相互の交流を図るとともに、歌うことの楽しさ・活動の輪を広げる機会を提供した。	大ホール	297
	童謡・唱歌を歌う会	9月19日(月・祝)	1	盛岡市内や近隣市町村で活動している合唱団体が童謡・唱歌を発表し、広く市民に公開して相互の交流を図るとともに、歌うことの楽しさ・活動の輪を広げる機会を提供した。	大ホール	222
	都南公民館まつり(都南芸術祭)	10月14日(金)～ 16日(日)	1	公民館を拠点に学習活動・文化芸術活動を行っている団体等が、日頃の活動成果を発表して相互の交流を図るとともに、学習活動を奨励し、文化を育み、学習の輪を広げる機会を提供した。	全館	1,554
地域連携	都南地区関係施設長会議	5月13日(金)	1	地域内の生涯学習関連施設等と防災・防犯機関が情報交換・連絡調整を行い、業務の効果的・効率的運営に資する。	第1研修室	11

事業名		開催日(会期)	回数	主な出演者・事業内容等	会場	入場者数等(人)
地域連携	親子ホテル観察講座(2回)	①7月8日(金) ②12日(火)	2	自然環境について学習することで、地域の自然を次世代に継承していくための環境保護活動の意欲を高める一助とした。	大ケ生地域内ホテルの里	①8組17 ②7組17
	新たな魅力を再発見！ となんの地元学	①10月26日(水) ②10月29日(土) ③10月30日(日)	3	都南地域の史跡巡りや下久根さんさ踊りの鑑賞を通じ、地域の文化や伝統芸能、先人について理解を深め、地域づくりの取り組みや地域のありようを再発見する機会とした。	都南歴史民俗資料館ほか	①24 ②34 ③37
	都南地区公民館職員連絡会	1月25日(水)	1	都南地区5公民館の職員で共同事業等の検討を行うとともに、情報共有及び交流を図った。	第2研修室	9
	市民協働推進センター	通年	—	盛岡市市民協働推進指針に基づき、市民活動・市民協働に関する相談、助言、情報提供及びその他の支援を提供した。	—	—
(iv) 公立文化会館及び公民館の管理運営事業						
施設貸与、施設利用サービス、利用相談、施設維持管理・修繕、安全管理、情報公開等の業務						
(v) 各種企画事業の広報・情報発信事業						
市広報紙及び各報道機関やマスコミ媒体の活用、情報誌「月刊げっつ」の発行、ホームページ、SNS、各種事業案内等による広報活動、情報提供・発信業務						

エ 浜民文化会館・浜民公民館

事業名		開催日(会期)	回数	主な事業内容等	会場	入場者数等(人)
(i) 芸術文化の振興事業						
芸術鑑賞事業	姫神ホールふれあいコンサート 航空自衛隊北部航空音楽隊演奏会	6月26日(日)	1	入場無料の吹奏楽コンサート。感染症対策ガイドラインに従いほぼ100%の指定席で配布したが、整理券配布当日に配布終了となった。テレビドラマの主題曲や愛唱歌など幅広いジャンルの曲目で、一体感のある盛り上がりを見せた。感染症対策のため、玉山地域の中学校吹奏楽部生徒への演奏指導は2年連続で中止。	ホール	454
	姫神寄席 橘家文蔵 入船亭扇辰 二人会	9月17日(土)	1	ドスが効いた威勢のよい口調で特異な存在感をはなつ橘家文蔵と、端正な江戸弁と繊細な演技力で風格漂う入船亭扇辰による二人会。じっくり聞かせる古典落語の怪談噺から、松本清張の短編時代劇が原作の落語まで、それぞれの系譜と個性の光る噺で楽しませた。	ホール	226
	IBCラジオ公開録音 歌って!笑って!! 民謡まわり舞台 in 姫神ホール	10月15日(土)	1	今年度は100%の指定席での入場整理券(無料)配布として実施。受賞歴のある実力者たちが出演し、多くのお客さまに日本各地の民謡を堪能いただいた。	ホール	275
文化会館活動事業	玉山地域中学校芸術鑑賞会 新・純邦楽ユニット WASABI(ワサビ)	5月25日(水)	1	キャラホール芸術鑑賞事業の一般公演との連続日程で実施。津軽三味線兄弟ユニット吉田兄弟の兄・吉田良一郎氏ほか和楽器奏者で結成されたユニットによる公演。高い演奏技術とダイナミックかつ美しい響きの演奏で、邦楽の一般的なイメージを覆す新鮮な演奏会となった。	ホール	306
	玉山地域小学校芸術鑑賞会 パーカッション・パフォーマン ス BEAT JACK	6月8日(水)	1	芸術鑑賞事業「宮川彬良×オオサカ・シオン・ウインド・オーケストラ」公演のアウトリーチ事業の一環として実施。聞きなじみのある曲からオリジナル作編曲まで、打楽器のみでの多彩な演奏を披露。ボディパーカッションなどの参加コーナーを交え、楽しみながら打楽器やリズムの世界に親しんだ。	ホール	331
共催事業	啄木祭実行委員会	4月～3月	1	(石川啄木記念館参照)	ホールほか	石川啄木記念館から報告
	外山節全国大会	7月31日(日)	1	外山節発祥の地である玉山地域の姫神ホールにて、共催事業として実施。	ホール	152
(ii) 芸術文化の教育普及事業						
文化会館活動事業	姫神シネマ 「キネマの神様」	11月13日(日)	1	岩手県が舞台の作品を監督してきた山田洋次作品であり、松竹100周年記念作品でもある同作により、玉山地域を中心とした文化の向上を図った。	ホール	137
	姫神ホールピアノ開放(夏・冬)	8月17日(水)～21(日)、 1月25日(水)～29日(日)	10	良質なフルコンサートモデルのピアノの利用を通して、姫神ホールについて広く周知し、多くの市民等に音楽ホールでのピアノ演奏の体験の場を提供した。	ホール	62
	ホール利用促進事業	3月3日(金)～5日(日)	3	ステージ開放「一人のビッグショー」やスクリーン開放「プライベート上映会」を行い、ホール体験の機会を提供した。	ホール	20

事業名		開催日(会期)	回数	主な事業内容等	会場	入場者数等(人)
(iii) 社会教育の推進事業						
家庭教育支援	渋民・生出地区子ども映画会	5月10日(火)～20日(金) (5月12日中止) 6月7日(火)～17日(金) 7月5日(火)～15日(金) (7月7日中止) 8月2日(火)～19日(金) 9月6日(火)～16日(金) 10月4日(火)～21日(金) 11月8日(火) 11月18日(金) 12月6日(火)～16日(金) 1月17日(火)～19日(木) 2月14日(火)～17日(金)	44	渋民・生出地区の各保育所と児童館において、視聴覚教材による子育て支援をした。	玉山地域の各保育所と児童館	1,145 (44回)
	ホッとひと息。ママの時間	6月2日(木) 6月9日(木) 6月16日(木) 6月23日(木) 7月7日(木)	5	みんなで支える子育てを目的に、ママが楽しめる体操や工作、料理などを託児付きで実施した。	公民館	4
	親子ふれあい自然教室「すごいぞ！昆虫!!」	7月24日(日)	1	親子のふれあいを目的に、外山森林公園で昆虫の観察会を行った。	外山森林公園	14
	親子ふれあい体操教室	3月4日(土)	1	幼児を対象とした親子でふれあう体操教室を実施した。	公民館	31
青少年教育	夏休み！子ども大作戦 in つどいの森	8月2日(火)	1	つどいの森で自然に親しむ機会を提供。炊事体験(朴葉焼き)と森の遊びを行った。	つどいの森	7
	冬休み！子ども大作戦(岩洞第一発電所見学)	1月7日(土)	1	岩洞第一発電所を見学し、水力発電の仕組みと岩洞第一発電所の特色について学んだ。	岩洞第一発電所	1
	子ども科学教室「Let'sピタゴラ♪」	8月3日(水) 中止	1	NHK教育テレビ『ピタゴラスイッチ』の「ピタゴラ装置」をイメージした仕掛けを作ってみる。	公民館	—
	親子でチャレンジ 料理教室(南部小麦を使った肉まん、あんまん)	2月11日(土・祝)	1	親子の触れ合いを目的に、南部小麦粉を使った肉まんあんまんづくりに挑戦した。	公民館	10
成人教育	童謡・叙情歌を歌おう	4月28日(木) 5月26日(木) 6月23日(木) 7月28日(木) 8月25日(木)	5	健康増進とリフレッシュを目的に、歌唱力に左右されない童謡や叙情歌を合唱する機会を提供した。	ホール	25
	ヒストリア玉山	5月6日(金) 5月13日(金) 5月20日(金)	3	玉山地域の文化や歴史について①日戸コース②渋民コース③生出コースの全3回講座を実施した。	日戸 渋民 生出	20
	初心者向け登山教室 春の七時雨山	5月27日(金) 延期して実施 7月8日(金)	1	七時雨山を寺田口から田代平へ縦走を行い、山の魅力を体験する初心者向け登山教室を提供した。	八幡平市	9
	健康講座～免疫力UP(3回)	7月2日(土) 7月16日(土) 7月30日(土)	3	ゆったりとしたヨガや簡単なエアロビクスを通し、自身の体と向き合う習慣を作り、免疫力アップにつなげた。	公民館	12
	ワイン講座	9月3日(土)	1	県産ワイン発祥の地を訪ね、ワイン用ブドウの研究とその歴史について学んだ。	花巻市	10
	きのこ講座	9月28日(水)	1	外山森林公園で栽培されているきのこを見学し、実際に味わい、学ぶ機会を提供した。	外山森林公園	10
	大人のクラフト～ミニほうき作り	10月19日(水)	1	玉山地域でほうき草(ホウキモロコシ)の栽培を続けている講師から、ホウキモロコシで作ったほうきの特徴を学び、掃くだけでなく、飾っても美しいミニほうきを作った。	公民館	6
	家庭料理教室「ぬか床づくり」	11月19日(土)	1	日本の伝統食文化であるぬか床を、地元産新米ぬかと野菜で作った。	公民館	12
	男の料理教室「俺のジビエ」	1月28日(土)	1	地元猟友会を講師にジビエ料理を通して、地域の獣害について学ぶ料理教室を開催した。	公民館	8
	SNS講座	2月25日(土)	1	Instagramを実際にダウンロードし、各自のスマートフォンを使って基本的な使い方を学んだ。	公民館	9

事業名		開催日(会期)	回数	主な事業内容等	会場	入場者数等(人)
高齢者教育	渋民・生出高砂大学	5月18日(水)	9	生きがいづくり、一般教養を学習する場を提供し、視察研修・軽スポーツ等を通して会員相互の親睦を図った。	公民館ほか	51
		6月15日(水)				
7月13日(水)						
8月10日(水)						
10月12日(水)						
11月9日(水)						
12月7日(水)						
1月18日(水)						
2月15日(水)						
文化・芸術・活動	玉山地域公民館まつり	10月29日(土) 10月30日(日) 中止	—	玉山地域内の公民館利用団体や芸術文化団体等の作品展示、舞台発表等を実施し、玉山地域の芸術・文化の振興を図る。		—
地域連携	共催事業 新春書き初め会	1月4日(水)	1	公民館利用団体「啄墨会」の主催により、新年を迎えての新春書初め会を共催した。	公民館	19
	渋民地区自治会連絡協議会支援事業	通年	—	渋民地区の自治会の代表者等が研修会や情報交換会を行い、地域の活性化を図った。地域づくり事業を実施した。	公民館	13
	たまやま女性団体協議会支援事業	通年	—	玉山地域の女性団体の役員等が研修会や情報交換会、「くらしの工夫展」を実施、地域の活性化を図った。	公民館	253
	玉山地域連携事業	通年	—	玉山地域の社会教育関係団体等を支援し、生涯学習の推進に努めた。		10
	渋民・生出地区すずらん学級	9月～2月	—	各自治会ごとに「すずらん学級運営委員」を中心として、実益のある講座を実施した。		7
	玉山地域芸術文化団体連絡会支援事業	通年	—	玉山地域の社会教育関係団体等を支援し、生涯学習の推進に努める。	公民館	54
	市民協働推進センター	通年	—	市民協働に関する相談、市民からの行政への申請等の文書取次ぎ、印刷サービス等を行った。	公民館	248
(iv) 公立文化会館及び公民館の管理運営事業						
施設貸与、施設利用サービス、利用相談、施設維持管理・修繕、安全管理、情報公開 等の業務						
(v) 各種企画事業の広報・情報発信事業						
市広報紙及び各報道機関やマスコミ媒体の活用、情報誌「月刊ぼけっと」の発行、ホームページ、SNS、各種事業案内等による広報活動、情報提供・発信業務						
(vi) 社会教育関係受託事業(その他事業)						
社会教育	渋民放課後子ども教室	9月8日(木)	10	子どもたちが自然体験や地域学習を通して、心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進した。	公民館ホール	111
		9月22日(木)				
10月20日(木)						
10月29日(土)						
11月24日(木)						
12月10日(土)						
12月22日(木)						
1月12日(木)						
1月14日(土)						
1月21日(土)						

【公益目的事業】
 (2) 公益2 「博物館の管理及び調査・研究・展示等に関する事業」

ア 盛岡市先人記念館

事業名	開催日(会期)	回数	主な事業内容等	会場	入場者数等(人)
(i) 博物館資料の収集及び調査・研究事業					
資料収集・整理・保管・調査・研究	通 年	—	126件156点の資料と148点の図書を受け入れた。	先人記念館	—
レファレンス及び資料特別利用	通 年	—	収蔵資料及び顕彰先人についての照会99件及び資料の閲覧・撮影・貸出といった特別利用95件に対応した。	先人記念館	—
(ii) 博物館における教育普及事業					
シリーズ講座① 「岩手の新聞 昔と今」	7月16日(土)	1	第65回企画展に関連して岩手日報常勤監査役の菅原和彦氏を講師に招き、講師が勤務する岩手日報社のほか岩手初の新聞発刊や戦後発行された進駐軍向け英語新聞、東日本大震災の取材など多岐にわたり講演いただいた。	先人記念館	30
シリーズ講座② 「南部鉄器の意匠と工夫」	10月15日(土)	1	第66回企画展に関連して岩手大学教授で美術鑄金や金属工芸を専門としている阿部裕之氏を講師に招き、南部鉄器の製造方法や特徴のほか企画展で展示中の鑄造作品の解説などを専門的な視点から講演いただいた。	先人記念館	35
シリーズ講座③ 「紫根染について」	1月28日(土)	1	第16回古町名展に関連して、顕彰先人のご遺族であり当該地域で店をかまえる草紫堂の藤田繁樹氏を講師に招き、南部紫根染と有限会社草紫堂の歴史や、藤田氏の現在の活動について持参した実物資料を紹介していただきながら講演いただいた。	先人記念館	34
館長講座 新渡戸稲造 生誕160年 ～人を耕し、世界を拓く～	7月2日(土)	1	生誕160年となった新渡戸稲造について、その業績と人物像に焦点をあて館長が講座を行った。	先人記念館	34
学芸員講座① 「高橋嘉太郎について」	8月21日(日)	1	第65回企画展に関連して展示担当学芸員が企画展に係る調査研究をもとに昭和8年の廃刊まで多くの県民に講読されていた岩手毎日新聞とその創刊者である高橋嘉太郎について講座を行った。	先人記念館	24
学芸員講座② 「南部鑄金研究所について」	11月5日(土)	1	第66回企画展に関連して展示担当学芸員が江戸時代から近代にかけての南部鉄器の歴史を踏まえ、南部鑄金研究所の創設や施設の概要、実績など企画展のための調査をもとに講座を行った。	先人記念館	23
学芸員講座③ 「紺屋町かいわいと先人たち」	1月14日(土)	1	「盛岡の古町名展」に関連して展示担当学芸員が展示でとりあげた紺屋町かいわいの商店や施設、関連する先人について講座を行った。	先人記念館	36
特別講座「父の軍事郵便が伝える一庶民の戦争体験 「相聞」—知らなかった父母の姿」	2月4日(土)	1	盛岡でがみ館の館長及川政己氏を講師に招き、同氏の父が家族へ宛てた軍事郵便について、父から聞いた戦争体験や当時の時代背景とあわせて講話いただいた。	先人記念館	29
歴史探訪 (八戸方面)	9月8日(木)	1	「盛岡藩の遠祖をたどる八戸の旅～「八戸根城址」と「櫛引八幡宮」～」と題し、当館館長の解説のもとめぐる日帰りのバスツアーを企画した。	八戸市	25
先人ゆかりの町めぐり 「茸手町・生姜町かいわい」	5月28日(土)	1	前々年度の古町名展でとりあげた茸手町・生姜町かいわい(現在の中ノ橋通1丁目・南大通1丁目付近)を担当学芸員のガイドで歩いて巡った。	盛岡市内	9
ワークショップ① 「そめをしよう」	7月30日(土)	2	実業家で藍染めの指導もした顕彰先人・尾高惇忠にちなみ藍染のハンカチづくりを行った。	先人記念館	12
ワークショップ② 「まゆ人形を作ろう」 (一般・子どもむけ)	一般： 12月10日(土) 子ども： 12月17日(土) 12月18日(日)	5	郷土玩具を制作した中井汲泉にちなみ干支のまゆ人形作りを一般向け、子ども向けにそれぞれ実施した。	先人記念館	32
文化の日無料開放・記念茶会	11月3日(木・祝)	1	記念茶会は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。	先人記念館	無料 入館者数 158
博物館実習	7月26日(火) ～30日(土)	1	学芸員資格取得予定の大学生のための実習の受け入れを行った。	先人記念館	3
インターンシップ	通 年	—	職場体験の申込みがあったが、双方の日程が折り合わず実施できなかった。	先人記念館	—
もりとびあ関連共同事業 (定例会・たより編集)	通 年	—	もりとびあねっと(盛岡市盛南地区に所在する博物館施設同士の連携)の参加館で情報共有を目的とした定例会の開催、広報誌の発行・配布やポスター掲示等を行った。	岩手県立美術館 子ども科学館 原敬記念館 ほか	—
館内講座及び出前講座	通 年	—	新渡戸稲造・米内光政・金田一京助を中心に顕彰先人について、市内小中学校の先人教育はじめ修学旅行生や一般からの申し込みを受けて講座を行った。	先人記念館 市内小中学校 ほか	館内：26件 1,219 出前：13件 686
ボランティア関連事業	通 年	—	新型コロナウイルス感染拡大防止のため活動を休止していたが、再開にむけ会員同士による研修や職員によるスキルアップ講座(4回)等を実施した。	—	—

事業名	開催日(会期)	回数	主な事業内容等	会場	入場者数等(人)
(iii) 博物館の展示等事業					
第65回企画展 「高橋嘉太郎―盛岡の新聞人―」	7月2日(土)～ 9月4日(日)	1	岩手毎日新聞創刊者の高橋嘉太郎の生誕170周年にあわせ、高橋嘉太郎を中心に盛岡の新聞界の歴史や関連人物を紹介した。	先人記念館	1,429
第66回企画展 「南部鑄金研究所に集う人々」	9月17日(土)～ 11月20日(日)	1	盛岡の南部鉄器振興のため開設された「南部鑄金研究所」の所長を務めた松橋宗明没後100周年にあわせ、南部鑄金研究所に関わった人物の業績を紹介した。	先人記念館	1,804
第16回盛岡の古町名展 「紺屋町かいわい その2」	12月3日(土)～ 2月12日(日)	1	平成18年度に始まった古い町名に焦点をあて歴史とゆかりの人物を紹介する古町名展は、番外編を含め一巡したことから、第1回でとりあげた紺屋町かいわいを改めてとりあげ、今日的な話題も含めて紹介した。	先人記念館	654
収蔵資料展① 「中井汲泉の世界」 同時開催 「もりおかのひな人形」	4月1日(金)～ 6月19日(日)	1	令和4年に生誕130年を迎えた中井汲泉について、収蔵している肉筆画、染絵、創作玩具、方言絵葉書などを展示した。(令和3年度から継続)	先人記念館	2,198 (総入場者数 2,546)
収蔵資料展②「令和3・4年新収蔵資料展」同時開催「もりおかのひな人形」 (令和5年度に継続実施)	2月25日(土)～ 6月18日(日)	1	令和3年、4年の2年間で当館収蔵となった資料321件410点のうち約100点を展示した。	先人記念館	391 (3月末まで)
常設展 (季節展示コーナー・油絵コーナー含む)	通 年	1	顕彰先人の遺品等を展示する常設展示のほか、季節展示コーナー・油絵コーナーでは時節にまつわる作品や先人をとりあげて紹介した。	先人記念館	7,315
展示解説	通 年	—	新型コロナウイルス感染症防止のためエントランスホールでの概要説明、人数を制限しての解説等を行った。ボランティアによる解説は引き続き休止した。	先人記念館	811
(iv) 博物館施設の管理運営事業					
入館者利用サービス、利用相談、博物館施設としての適正な環境維持・整備、施設維持管理・修繕、運営協議会・協力員会議等の運営、安全管理、情報公開 等の業務					
(v) 各種企画事業の広報・情報発信事業					
市広報紙及び各報道機関やマスメディアの活用、情報誌「月刊げっと」の発行、ホームページ、SNS、各種事業案内等による広報活動、情報提供・発信業務					

イ 原敬記念館

事業名	開催日(会期)	回数	主な事業内容等	会場	入場者数等(人)
(i) 博物館資料の収集及び調査・研究事業					
資料収集・整理・保管・調査・研究	通 年	通年	23件23点の新規収蔵資料(原敬書「淡然忘世栄」1点、大矢馬太郎宛原敬書簡[直筆]5通ほか)、42件44点の新収蔵図書を受け入れ、整理した。	原敬記念館	—
レファレンス及び資料特別利用	通 年	通年	188件の照会及び資料の特別利用(照会135/利用53)に対応した。	原敬記念館	—
(ii) 博物館における教育普及事業					
入門講座「いちから分かる原敬」/「もっと知りたくなる原敬」	①5月14日(土) ②1月7日(土)	2	館長による初心者向けの講座(平成30年度開始)。原敬の生涯と業績について、パワーポイントを用いた講座と常設展示室の解説で、分かりやすく紹介した。	原敬記念館	①9 ②12
学芸員講座① 「原敬と大慈寺」	8月20日(土)	1	担当学芸員による講座。第63回企画展担当学芸員が、企画展に係る調査・研究成果をもとに、大慈寺の歴史、大慈寺と原家・原敬の関係等を詳しく紹介した。	原敬記念館	15
学芸員講座② 「原達一叔父・原敬に期待された才人―」	12月17日(土) 12月18日(日)	1	担当学芸員による講座。第64回企画展担当学芸員が、企画展に係る調査・研究成果をもとに、これまでほぼ研究されて来なかった原敬の甥・原達の業績や人柄について詳しく紹介した。なお、応募者多数のため急遽翌日も追加で開催した。	原敬記念館	21
館長講座 「原敬の美学と先見性」	2月25日(土)	1	館長による講座。原敬の生き方や考え方、信念について、「美学」(無爵の美学・金銭の美学・服装の美学等)、「先見性」(語学力習得の先見性・皇室のあり方への先見性)という観点から紹介した。	原敬記念館	15
市民講座 「原敬日記を読もう」	3月11日(土)	1	担当学芸員による「原敬日記」の輪読会(平成17年度開始)。今年度はシベリア出兵・森戸事件・普選運動等、当時の歴史的背景を解説しながら、大正9年(1920)1～4月分の日記を参加者と共に読み進めた。	原敬記念館	10
出前講座(一般対象)	通 年	—	館長・学芸員を講師とし、年間スケジュールに組み込まれている講座とは別に、「原敬 宝積の政治」(6/28大慈寺老人福祉センター[講師:館長])等、個別に申し込みを受け付けて講座を行った。	—	5件157
出前授業 「わんぱく原敬塾」	7月～9月	15	館長・学芸員を講師とし、右の3校の小学4～6年生を対象として実施している出前授業(平成11年度開始)。3年間で原敬の足跡がひととおり理解できるように、難易度を段階的に上げる等の工夫をしながら実施した。	大慈寺小学校 本宮小学校 向中野小学校	15件843

事業名	開催日(会期)	回数	主な事業内容等	会場	入場者数等(人)
その他出前授業 (小中学生対象)	通 年	—	館長・学芸員を講師とし、年間スケジュールに組み込まれている講座とは別に、「盛岡の先人『原敬』」(9/22盛岡市立厨川小学校5年生〔講師:館長〕)等、個別に申し込みを受け付けて講座を行った。	—	5件315
ワークショップ 「生家で寺子屋」手習い編	8月6日(土)	1	小沢一昭氏(元当館館長)による児童・生徒を対象とした習字の学習会(平成21年度開始)。原敬生家を会場として、「はら」・「一山」・「宝積」等、原敬に関係する言葉を毛筆で書写、書道を学びながら原敬に親しみを感じてもらおう機会とした。	原敬記念館	3
ワークショップ「生家で寺子屋」 自由研究サポート編	8月6日(土)	1	当館職員が、原敬をテーマとした夏休みの自由研究に取り組む児童・生徒の相談に応じ、資料提供や質問への回答等、サポートを行った(平成21年度開始)。なお、夏休みの7月27日～8月16日を対象期間とし、8月6日のみ参加者を減免対象とした。	原敬記念館	9
ワークショップ 「簡単★私の原敬日記一和 とじ本をつくらうー」	9月10日(土)	1	当館職員による一般を対象とした和綴本製作体験会(平成24年度開始)。「原敬日記」が和綴(四ツ目綴)で綴られていることにちなみ、実際に和綴本を製作、原敬や史料に親しみを感じてもらおう機会とした。	原敬記念館	9
第63回企画展 ギャラリートーク	7月17日(日) 8月20日(土) 9月11日(日)	3	担当学芸員による企画展の解説会(平成28年度開始)。見どころ等を分かりやすく解説した。	原敬記念館	29
第64回企画展 ギャラリートーク	11月13日(日) 12月17日(土) 1月15日(日)	3	担当学芸員による企画展の解説会(平成28年度開始)。見どころ等を分かりやすく解説した。	原敬記念館	46
原敬生家・庭園案内	①5月1日(日) ②10月29日(土)	2	館長による解説会(令和元年度開始)。原敬生家(盛岡市指定有形文化財)内部を案内すると共に、開花や紅葉の時期に合わせて、「戴き桜」や「姥ッコ梨」等原家にゆかりのある庭園の植物等を紹介した。	原敬記念館	①10 ②4
第45回原敬命日茶会	11月4日(金) 中止	—	毎年原敬の命日である11月4日を記念し、原敬生家と館内ロビーで江戸千家岩手不白会によるお茶会を実施している(昭和53年度開始)。今回は感染症拡大防止の観点から中止とした。	原敬記念館	—
第13回原敬命日 大宮さんさ踊り記念演舞	11月4日(金)	1	毎年原敬の命日である11月4日を記念し、入口前の広場で、地元につながる伝統さんさ踊りの演舞を実施している(平成22年度開始)。	原敬記念館	60
原敬命日館内無料開放	11月4日(金)	1	原敬の命日である11月4日を記念し、入館を無料開放した。	原敬記念館	58
原敬生誕(167回)ミニイベント	2月4日(土)～ 19日(日) 中止	—	毎年原敬の誕生日(旧暦2月9日)、また児童・生徒作品展示会に合わせ、クイズラリー等を実施、特に小中学生を対象として常設展示室の見学を促している(平成22年度開始)。今回は感染症拡大防止の観点から中止とした。	原敬記念館	—
第25回児童・生徒作品展示会	2月4日(土)～ 19日(日)	1	毎年市内小中学生による原敬に関連した言葉の書写や図画作品を応募、館内の廊下・ロビー・小ホールに展示・公開、出品者とその家族は入館料無料としている(平成10年度開始)。	原敬記念館	出品419 入館736
博物館実習	9月7日(水)～ 11日(日)	1	毎年受け入れている大学生による学芸員資格取得のための博物館実習。	原敬記念館	2
インターンシップ	7月27日(水)～ 29日(金)	1	毎年受け入れている高校生による職場体験。令和4年度は申込がなかった。	原敬記念館	0
もりとびあ関連共同事業 (定例会・だより編集)	通年	—	もりとびあねっと(盛岡市盛南地区に所在する博物館施設同士の連携)参加館で、情報共有等を目的とした定例会の開催、広報誌の発行・配布やポスター掲示作業等を行った。	先人記念館、岩手県立美術館、原敬記念館ほか	—
共催事業 「原敬を想う会」会報製作等	通年	1	原敬記念館に事務局を置く団体「原敬を想う会」(平成18年創設)の会員募集、関連事業の広報、会報『宝積(ほうじやく)』の編集・発行等を行った。	原敬記念館	—
共催事業 「原敬を想う会」講演会 「原敬首相の願い、国民の願い」	6月19日(日)	1	達増拓也氏(岩手県知事)による講演会。政治にとって最も大切な「願い」や「愛」をキーワードに、原内閣設立の経緯や政策、原敬と国民との関係等について、詳しく紹介していただいた。	サンセール盛岡	70
共催事業 「第102回原敬忌追悼会」・ 「逸山忌俳句大会」	11月4日(金)	1	原敬が他界した大正10年(1921)から毎年欠かさず行われている追悼会(平成18年から「原敬を想う会」が主催)を実施した。また原敬が「一山(逸山)」と号し、俳句を能くしたことに因み開催されていた「逸山忌俳句大会」は諸々の事情により事業終了となった。	大慈寺	180

事業名	開催日(会期)	回数	主な事業内容等	会場	入場者数等(人)
(iii) 博物館の展示等事業					
第63回企画展 「原敬と大慈寺」	6月25日(土)～ 9月11日(日)	1	300年の歴史を有する盛岡の古刹として、また原敬が眠る菩提寺としても知られる福聚山大慈寺。その歴史や原家との縁をひも解きながら、原敬と大慈寺の関わりについて貴重な寺宝を含む50件96点の資料で紹介した。	原敬記念館	1,468
第64回企画展 「原達一叔父・原敬に期待された才人」	10月22日(土)～ 1月15日(日)	1	正岡子規の直弟子となり俳人として活躍、また東京帝国大学法科大学の特待生にまでなりながらも、28歳の若さで病没した原敬の甥・原達。その没後110年を記念し、生涯と業績を86件104点の資料(初公開資料12件12点)で紹介した。	原敬記念館	957
原敬生家公開 (週末・春・夏・秋)	4月～10月の 毎土日祝休 4月16日(土)～ 5月8日(日) 7月16日(土)～ 8月16日(火) 9月24日(土)～ 10月30日(日)	1	資料の適切な保存の観点から通常は閉鎖している嘉永3年(1850)建築の原敬生家(盛岡市指定有形文化財)を、一定の期間を設けて一般公開した。	原敬記念館	2,037
常設展	通 年	—	原敬の生涯と業績と、「若き日の原敬」、「官僚時代」、「新聞界から総理へ」、「原敬の遺品」の4コーナーに分け、175件349点の収蔵資料で紹介している。	原敬記念館	5,471
展示解説	通 年	—	入館者の希望に応じて館長・学芸員が常設展示・原敬生家・企画展の解説を随時実施した。	原敬記念館	62件 1,445
(iv) 博物館施設の管理運営事業					
入館者利用サービス、利用相談、博物館施設としての適正な環境維持・整備、施設維持管理・修繕、運営協議会・協力員会議等の運営、安全管理、情報公開 等の業務					
(v) 各種企画事業の広報・情報発信事業					
市広報紙及び各報道機関やマスコミ媒体の活用、情報誌「月刊げっと」の発行、ホームページ、SNS、各種事業案内等による広報活動、情報提供・発信業務					

ウ 石川啄木記念館

事業名	開催日(会期)	回数	主な事業内容等	会場	入場者数等(人)
(i) 博物館資料の収集及び調査・研究事業					
資料収集・整理・保管・調査・研究	通 年	—	14件41点の新規収蔵資料、52点の新規収蔵図書を受け入れ	—	—
レファレンス及び資料特別利用	通 年	—	27件のレファレンス及び51件の特別利用に対応	—	—
(ii) 博物館における教育普及事業					
第16回企画展関連講演会	7月10日(日)	1	担当学芸員が「啄木と修学旅行～そのルートを辿る～」と題し、講演を行った。	洪民公民館	13
第17回企画展関連講演会	11月20日(日)	1	担当学芸員が「教科書の中の啄木-戦前の教科書を中心に-」と題し、講演を行った。	洪民公民館	12
啄木生誕記念講演会	2月26日(日)	1	館長が「石川啄木と夏目漱石」と題し、講演を行った。	洪民公民館	63
第16回企画展 ギャラリートーク	5月29日(日) 6月19日(日) 7月31日(日) 8月28日(日)	4	担当学芸員が、展示室にて展示資料を示しながら解説を行った。	石川啄木記念館	14
第17回企画展 ギャラリートーク	10月2日(日) 10月30日(日) 11月27日(日) 12月25日(日)	4	担当学芸員が、展示室にて展示資料を示しながら解説を行った。	石川啄木記念館	23
啄木忌関連事業	4月13日(水)	1	啄木の命日を記念して、記念館を無料開放し開催中の収蔵資料展について担当学芸員が展示資料を示しながら解説を行った。	石川啄木記念館	11
春うらら、レコード鑑賞会	4月29日 (金・祝)	1	啄木が過ごした旧齊藤家で、蓄音機から流れるレコードの音色を鑑賞した。	石川啄木記念館	14
ワークショップ① 「わたしのお茶碗」	8月6日(土) 8月7日(日)	4	石川啄木の短歌やイメージしたイラストなどを書き込み、自分だけのお茶碗を製作し、啄木に親しむ機会とした。	石川啄木記念館	24
ワークショップ② 「おうちをつくる！」	12月10日(土) 12月11日(日)	4	石川啄木の詩「家」をモチーフに、自分の思い描く家型のメモスタンドを製作し、啄木に親しむ機会とした。	石川啄木記念館	23
啄木ゆかりの地巡り バスツアー	7月18日 (月・祝)	1	啄木の故郷洪民地区を中心に、バスでゆかりの地や歌碑をめぐる、啄木について理解を深める機会とした。	盛岡市 洪民地区	14
文化の日関連事業 啄木スタンプラリー	11月3日 (木・祝)	1	記念館敷地内3か所を巡るスタンプラリーを実施した。	石川啄木記念館	56

事業名	開催日(会期)	回数	主な事業内容等	会場	入場者数等(人)
啄木祭実行委員会共催事業 (事務局:石川啄木記念館)					
111回啄木忌	4月13日(水)	1	石川啄木の命日を記念し法要を実施した。	寶徳寺	20
第38回啄木祭短歌大会	5月1日(日)	1	石川啄木顕彰のために短歌大会を開催した。	渋民公民館	113首
第64回啄木祭 全国俳句大会	5月8日(日)	1	石川啄木顕彰のために俳句大会を開催した。	渋民公民館	383句
2022啄木祭	6月4日(土)	1	石川啄木顕彰のため、浅沼晋太郎氏と森義真館長とのトークイベントのほか、渋民小学校鼓笛隊、渋民中学校群読劇、コールすずらんによる啄木歌の合唱などを行った。	姫神ホール	570
第19回啄木かるた大会	2月18日(土)	1	啄木顕彰のため、啄木かるたで啄木の短歌に親しむかるた大会を行った。相互に交流している函館市の小学生チームも招いた。	姫神ホール	32チーム 96
函館・盛岡交流 啄木かるた大会	7月23日(土)	1	啄木かるたで啄木の短歌に親しむとともに、啄木文学への理解・浸透をはかり、両市の小学生の交流を深めた。	函館アリーナ 武道館	7チーム 20
共催事業					
令和4年度啄木学級 「文の京」講座	7月8日(金)	1	文京区ゆかりの文人石川啄木の顕彰と魅力に触れる講座を実施した。	文京区民 ホール (東京)	106
第17回全国高校生 短歌大会 短歌甲子園2022	7月27日(水)～ 29日(金)	1	石川啄木ゆかりの地「岩手・盛岡」に全国から高校生歌人たちが集い、詠み競う大会を実施した。	姫神 ホール 盛岡劇場	21校 80名
令和4年度啄木学級 「故郷」講座	9月3日(土) 中止	—	石川啄木のふるさとの自然と人々に触れ合いながら、啄木文学について理解を深める講座→新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止した。	—	—
出前講座	通 年	17	依頼を受けて依頼先にて、石川啄木の人生やその作品についての講座を随時実施した。	—	522
入門講座	通 年	13	依頼を受けて旧渋民尋常小学校(冬季はラウンジ)で、石川啄木の人生やその作品についての講座を随時実施した。	旧渋民尋常 小学校ほか	98
館内講座(学校対象)	通 年	15	学校より依頼を受けて石川啄木の人生やその作品についての講座を来館時実施した。	石川啄木 記念館	1,058
博物館実習	参加者なし	—	大学生による実習受け入れ	石川啄木 記念館	—
(iii) 博物館の展示等事業					
収蔵資料展「啄木と渋民～ 小説『鳥影』より～」 (令和4年2月から継続実施)	4月1日(金)～ 5月8日(日)	1	啄木の小説「鳥影」に焦点をあて、小説の舞台となった啄木の故郷渋民村を紹介した。	石川啄木 記念館	691 (会期合 計 949)
第16回企画展 「啄木と修学旅行」	5月17日(火)～ 9月11日(日)	1	修学旅行を通して、盛岡中学時代の啄木について紹介した。	石川啄木 記念館	3,017
第17回企画展 「教科書の中の啄木」/同 時開催 「石川啄木と萩原朔太郎」	9月27日(火)～ 1月22日(日)	1	戦前・戦後・現在の国語教科書を通して、国民的教材である啄木短歌作品の魅力を紹介した。	石川啄木 記念館	1,700
収蔵資料展 「記念館のアルバムから」 (令和5年5月まで継続実施予定)	1月31日(火)～ 5月7日(日)	1	令和5年度の大規模改修工事を前に、当館のアルバムから在りし日の様子を紹介した。	石川啄木 記念館	開催中 (3/31ま で421)
常設展	通 年	—	石川啄木の生涯について資料を展示して紹介した。	石川啄木 記念館	6,385
展示解説(一般対象)	通 年	21	石川啄木や当館、常設展・企画展について解説した。	石川啄木 記念館	265
(iv) 博物館施設の管理運営事業					
入館者利用サービス、利用相談、博物館施設としての適正な環境維持・整備、施設維持管理・修繕、運営協議会・協力員会議等の運営、安全管理、情報公開 等の業務					
(v) 各種企画事業の広報・情報発信事業					
市広報紙及び各報道機関やマスコミ媒体の活用、情報誌「月刊ぼけっと」の発行、ホームページ、SNS、各種事業案内等による広報活動、情報提供・発信業務					

エ 盛岡てがみ館

事業名	開催日(会期)	回数	主な事業内容等	会場	入場者数等(人)
(i) 博物館資料の収集及び調査・研究事業					
資料収集・整理・保存・調査・研究	通 年	—	データベース入力資料数:書簡、諸資料等103点、図書66点	盛岡てがみ館	—
レファレンス及び資料特別利用	通 年	—	462件の書簡、原稿の解説文提供や照会及び特別利用に対応した。	盛岡てがみ館	—
(ii) 博物館における教育普及事業					
てがみシアター ～手紙の朗読を聴く vol. 19～	4月19日(火)	1	大塚富夫氏(IBC岩手放送アナウンサー)による手紙の朗読。永六輔や手塚治虫など著名人の書簡を朗読していただいた。	盛岡てがみ館 展示室	20
昭和の日記念イベント	4月29日 (金・祝)	1	企画展担当学芸員が「昭和の日」を記念して、展示資料のマッチラベルを解説	盛岡てがみ館 展示室	15
大人向けワークショップ 「消しゴムはんこをつくろう」	6月4日(土)	1	岩瀬俊彦氏(紙町銅版画工房)の指導による昭和に関するモノの消しゴムはんこづくり。企画展「なつかしの昭和」にあわせて、ポストや黒電話などの消しゴムはんこを制作した。	プラザ おでつて 3階 大会議室	10
絵手紙講座 (全3回)	9月10日(土) 9月18日(日) 9月24日(土)	3	高橋眞司氏(元松園小学校長・美術教師)の指導による絵手紙づくり。3回の講座を通して、絵手紙制作の基礎や表現方法を学んだ。	プラザ おでつて 3階 大会議室	9
特別講座 「台湾で活躍した岩手県人」	10月2日(日)	1	藤井茂氏(新渡戸基金理事長・岩手台湾懇話会事務局長)による講座。後藤新平(旧水沢市)・新渡戸稲造(盛岡市)・藤根吉春(盛岡市)といった、台湾で活躍した岩手県人について講演いただいた。	プラザ おでつて 3階 大会議室	21
解説講座 (全2回)	11月9日(水) 11月16日(水)	2	八木橋哲男氏(岩手書道協会参与)、星川龍司氏(岩手古文書学会会員)による解説のための基礎知識を学ぶ講座。先人の書いた手紙などの資料から、行書体や草書体にふれ、解説のための基礎知識を身につけた。	プラザ おでつて 3階 大会議室	9
親子向けワークショップ 「年賀状をつくろう」	12月3日(土)	1	岩瀬俊彦氏(紙町銅版画工房)の指導による年賀状用の消しゴムはんこづくり。2023年の干支・ウサギの消しゴムはんこを制作した。	プラザ おでつて 3階 大会議室	6組 (小学生7、 保護者6)
インターンシップ	随 時	—	生徒による職場体験	—	—
博物館実習	8月1日(月)～ 5日(金)	1	学芸員資格取得予定の大学生のために実習の受け入れを行った。	盛岡てがみ館	2
紺スタミニ もりおか中津川まち歩きスタンプラリー	10月1日(土)～ 10日(月・祝)	1	紺屋町かいわいをめぐるスタンプラリー	—	—
出前講座	通 年	5	一般団体及び小学校の求めに応じ、「台湾と岩手の先人たち」や「父の軍事郵便が伝える一庶民の戦争体験」などの出前講座を実施した。	小学校及び 他施設	5件208
ギャラリートーク	各企画展 開催期間	6	館長と企画展担当学芸員が、企画展の解説を行った。	盛岡てがみ館 展示室	6件44
文化の日ミニイベント 「切手でしおりをつくろう！」	11月3日 (木・祝)	1	使用済み切手を使ったオリジナルのしおりづくり。いろいろなデザインの使用済み切手から気に入ったものを選んで、オリジナルのしおりを制作した。	盛岡てがみ館 ロビー	10
野村胡堂生誕140年記念事業 「あらえびすのレコードコンサート」	11月23日 (水・祝)	1	野村胡堂・あらえびす記念館の学芸員による解説を聞きながら、蓄音機でSPレコードを鑑賞した。	盛岡てがみ館 ロビー	15

事業名	開催日(会期)	回数	主な事業内容等	会場	入場者数等(人)
(iii) 博物館の展示等事業					
第64回企画展 「なつかしの昭和」	4月1日(金)～ 6月20日(月)	1	東京オリンピックや大阪万博、東北新幹線開業に関する資料や、日本各地の観光絵葉書といった資料をとおして、「昭和」の時代を紹介した。	盛岡 てがみ館 展示室	1,526 (会期合計 2,316)
第65回企画展 「切手から見る岩手」	6月28日(火)～ 10月10日(月・ 祝)	1	岩手県ゆかりの切手やそれらにまつわる資料を展示し、岩手県の歴史や文化を紹介した。	盛岡 てがみ館 展示室	1,024
第66回企画展 野村胡堂生誕140年記念 「野村胡堂のてがみ」	10月18日(火)～ 2月13日(月)	1	2022年が生誕140年にあたる野村胡堂の生涯について紹介。また胡堂と親交のあった生誕140年にあたる金田一京助についても併せて紹介した。	盛岡 てがみ館 展示室	740
第67回企画展 「いわての芸術家の手紙」	2月21日(火)～ 6月12日(月)	1	高村光太郎や舟越保武、深沢省三・紅子など、岩手ゆかりの芸術家の手紙をとおして、その業績や作品を紹介した。	盛岡 てがみ館 展示室	開催中
特別展 「干支にちなんだ資料展-ウ サギ-」	1月25日(水)～ 3月21日(火・ 祝)	1	2023年が卯年であることから、当館で収蔵しているウサギの描かれた資料やウサギ年に生まれた人物の資料などを紹介した。	盛岡 てがみ館 展示室	359
常設展	通 年	1	高村光太郎、金田一京助などの書簡と原稿を展示。	盛岡 てがみ館 展示室	3,601
展示解説	通 年	—	来館者への企画展及び常設展の解説をした。	盛岡 てがみ館 展示室	39件540
(iv) 博物館施設の管理運営事業					
入館者利用サービス、利用相談、博物館施設としての適正な環境維持・整備、施設維持管理・修繕、運営協議会・協力員会議等の運営、安全管理、情報公開 等の業務					
(v) 各種企画事業の広報・情報発信事業					
市広報紙及び各報道機関やマスコミ媒体の活用、情報誌「月刊げけっと」の発行、ホームページ、SNS、各種事業案内等による広報活動、情報提供・発信業務					

【収益事業】

(1) 収益1 「物品販売等に関する事業」

実施事業等に関する理解促進や関心の喚起、施設利用者・来館サービスの一環として、企画事業や顕彰先人等に関する書籍や関連商品を販売し、利用者や事業参加者が芸術文化・社会教育・生涯学習への理解を深め、関心を喚起する環境を整備し、かつ快適な利用環境のサービス向上を図った。
また、施設利用者・来館者の快適な利用環境整備の一環として、自動販売機を設置し販売した。さらに、一部の施設では、災害時に無料で飲料を提供できる災害救援ベンダーも設置している。

(2) 収益2 「公益目的事業以外への施設貸与事業」

公益法人認定法で、「不特定かつ多数の者の利益の増進に寄与するもの」と定義する公益目的事業に該当はしないが、学会や研究大会、各学校の入学式や卒業式、企業の社内研修や会議等、公共施設としての役割や設置目的に支障なく施設貸与が可能な利用に対して貸館事業を実施した。
なお、利用料金収入は、法人運営費及び公益目的事業に充当する。

【その他事業】

(1) 「友の会に関する事業」

「(公財)盛岡市文化振興事業団芸術鑑賞友の会」(愛称“mフレンズ”)事業を展開した。
友の会4年度個人会員数407名。主催事業の情報提供のほか、チケットの割引販売を行なった。
また、会員特典として、展示ホール主催事業への招待を実施した。
令和5年2月21日より友の会をリニューアルし、2種類の会員区分を新設したほか、特典内容の変更、オンライン入会、有効期限を年度内ではなく入会から1年に設定する等のサービス向上を図った。

(2) 「受託等の事業」

盛岡市から受託した、放課後子ども教室事業を浜民公民館の事業として実施した。

社会教育関係受託事業					
事業名	開催日(会期)	回数	主な出演者・事業内容等	会場	入場者数等(人)
浜民放課後子ども教室	9/8、9/22、 10/20、10/29、 11/24、12/10、 12/22、1/12、 1/14、1/21	10	子どもたちが自然体験や地域学習を通して、心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進した。	公民館 ホール	111 (10回分)

【その他法人運営、施設管理に関すること】

盛岡市の指定管理団体として、盛岡市民文化ホール、盛岡市都南文化会館、盛岡劇場及び盛岡市浜民文化会館の文化会館4館、盛岡市先人記念館、原敬記念館、石川啄木記念館及び盛岡てがみ館の博物施設4館並びに河南公民館、都南公民館及び浜民公民館の施設、設備等を盛岡市と締結した管理運営に関する基本協定に基づき、適切かつ効率的な管理を行うとともに、利用者・来館者の要望に応えながら管理運営を実施した。

- ・基本協定に基づき、文化会館及び公民館利用の許可業務を行った。
- ・基本協定に基づき、盛岡市先人記念館、原敬記念館、石川啄木記念館及び盛岡てがみ館の使用(入館)の許可業務を行った。
- ・基本協定仕様書に基づき、文化会館及び公民館利用料金の収納事務を行った。
- ・基本協定仕様書に基づき、盛岡市先人記念館、原敬記念館、石川啄木記念館及び盛岡てがみ館の使用料の徴収業務及び盛岡市に対する納付を行なった。
- ・基本協定に基づき、物品及び施設の維持管理に資するため、修繕等を行った。(下表参照)
- ・基本協定に基づき、盛岡市教育委員会への協議・報告を行い、適切な指導の下、指定管理業務を遂行した。
- ・施設利用者及び来館者等に対し、利用案内や窓口相談を行った。
- ・施設の安全対策の一環として、防災避難訓練を実施した。
- ・管理運営の効率化及びサービス向上に資するため、施設利用者等から広く要望等を聴取した。
- ・管理運営に関する財務諸表等の情報公開を行った。
- ・年度協定に基づく指定管理料及び施設利用料を、基本協定に基づき適正に運用した。

施設	修繕内容	修繕費(単位:円)
盛岡市民文化ホール	排煙ダンパー修繕ほか	3,979,902
盛岡劇場・河南公民館	冷却水発生機バーナフォンモーター類更新修繕ほか	1,786,874
盛岡市都南文化会館・都南公民館	消防設備修繕ほか	2,123,000
盛岡市浜民文化会館・公民館・図書館	浄化槽攪拌用ブローア交換修繕ほか	1,490,500
盛岡市先人記念館	火災報知器修繕ほか	725,808
原敬記念館	中庭石材修繕ほか	799,950
石川啄木記念館	旧浜民尋常小学校内障子及び敷居修繕ほか	249,700
盛岡てがみ館	排煙装置修繕ほか	89,430
計	71件	11,245,164

職員研修事業

事業団職員の資質を高めるため、各種研修会を開催したほか、他団体が主催する研修会等に職員を参加させた。

研修日	研修名・内容等	主催等	開催場所	参加者
4月14日	オンラインシンポジウム「ファンと共創し次世代に紡ぐ文化芸術」	READYFOR株式会社	オンライン受講	河南公民館職員1名
4月14日	令和4年度盛岡市社会教育関係職員研修(第1回)	盛岡市教育委員会事務局生涯学習課	都南分庁舎	河南公民館職員1名
4月18日	事業団職員研修 (講話、サイバーセキュリティ対策、コンプライアンス・ハラスメント研修、パイプオルガン鑑賞)	公益財団法人盛岡市文化振興事業団	盛岡市民文化ホール 小ホール	盛岡市文化振興事業団全職員(79名) ※2回に分けて実施
4月21日、22日	新採用職員研修(事業団の沿革・組織・服務・福利厚生等について)	公益財団法人盛岡市文化振興事業団	盛岡市民文化ホール及び各施設	新採用職員12名
4月27日	新採用正規職員研修(組織・規定・事業等の基礎的事項について)	公益財団法人盛岡市文化振興事業団	盛岡市民文化ホール 事務局長室	新採用正規職員1名
5月11日	令和4年度盛岡教育事務所資質向上研修会	盛岡教育事務所、盛岡教育事務所内教育振興協議会	サンセール盛岡	洪民公民館職員1名
5月12日	盛岡地区人物記念館学芸担当者懇談会	盛岡市先人記念館	盛岡てがみ館	原敬記念館職員1名
5月17日	労働衛生対策研修会「メンタルヘルスとストレスチェック」	岩手県産業保健総合支援センター	オンライン受講	総務部職員1名
5月24日	第1回盛岡地区人物記念館学芸担当者懇談会	盛岡市先人記念館	ブラザおでって	先人記念館職員4名、啄木記念館職員2名、てがみ館職員2名
6月1日	労働衛生対策研修会「ハラスメントとメンタルヘルス対策」	岩手県産業保健総合支援センター	オンライン受講	総務部職員1名
6月9日	公立文化施設協会研究大会	公益社団法人全国公立文化施設協会	山形県総合文化芸術館	総務部職員1名
6月9日	令和4年度ICTスキルアップ研修②	岩手県教育委員会	岩手県生涯学習推進センター	河南公民館職員1名
6月9日～10日	マネジメントコミュニケーション	岩手県立産業技術短期大学校	岩手県立産業技術短期大学校 矢巾校	洪民公民館職員1名
6月15日	公開承認施設担当者会議	文化庁文化財第一課	オンライン受講	原敬記念館職員2名
6月16日	国宝・重要文化財(美術工芸品)防災・防犯対策研修会	文化庁文化財第一課	オンライン受講	原敬記念館職員1名
6月20日	令和4年度ICTスキルアップ研修① ※5/10から延期開催	岩手県教育委員会	岩手県生涯学習推進センター	河南公民館職員2名
6月21日～22日	ビジネスコミュニケーション(クレーム対応)	岩手県立産業技術短期大学校	岩手県立産業技術短期大学校 矢巾校	都南公民館職員1名
6月22日	令和4年度防災管理者講習会	盛岡地区広域消防組合本部	盛岡中央消防署	洪民公民館職員1名
6月22日	令和4年度第1回盛岡市博物館施設学芸担当者会議	盛岡市教育委員会歴史文化課	岩手県立博物館	先人記念館職員3名、啄木記念館職員2名、てがみ館職員1名
6月26日	岩手県博物館等連絡協議会総会及び研修会	岩手県博物館等連絡協議会	金ヶ崎中央生涯教育センター	啄木記念館職員1名
7月6日	令和4年度全国博物館長会議(第29回)	文化庁、公益財団法人日本博物館協会	オンライン受講	原敬記念館職員3名
7月8日	ITセキュリティフォーラム2022「これからのセキュリティ対策は「起きることを前提」に考える	キヤノンマーケティングジャパン株式会社	オンライン受講	総務部職員1名
7月14日～15日	レジリエンスとメンタルヘルスケア	岩手県立産業技術短期大学校	岩手県立産業技術短期大学校 矢巾校	総務部職員1名
7月20日	公益法人会計 初級編	満喜株式会社	マリオス	総務部職員1名
7月21日	インボイス制度説明会	国税庁	オンライン受講	総務部職員1名
7月28日	インボイス制度説明会	国税庁	盛岡税務署	総務部職員1名
8月23日～24日	SNSを活用した広告戦略(デジタルメディアの有効活用)	岩手県立産業技術短期大学校	岩手県立産業技術短期大学校 矢巾校	企画事業部職員1名
8月24日	インボイス制度説明会	国税庁	盛岡税務署	総務部職員3名
8月25日	全国公立文化施設協会東北支部業務管理研究会	公益社団法人全国公立文化施設協会東北支部	東京エレクトロンホール宮城	総務部職員1名
8月26日	岩手県博物館等連絡協議会研修会「柳の御所遺跡と平泉世界遺産ガイドランスセンターの概要」	岩手県博物館等連絡協議会	金ヶ崎町中央生涯教育センター	先人記念館職員1名
9月1日	盛岡市シェイクアウト	盛岡市	各館	事務局・市民文化ホール職員9名、先人記念館職員10名、原敬記念館職員5名、啄木記念館職員3名
9月7日	オンラインシンポジウム「文化財保護と今後の寄附文化のあり方」	READYFOR株式会社	オンライン受講	総務部職員1名
9月7日	労働契約等解説セミナー2022	厚生労働省	マリオス	先人記念館職員2名、啄木記念館職員1名
9月28日	令和4年度次代の文化を創造する新進芸術家育成事業 「ワークショップリーダー養成講座1-シアターエデュケーションプログラムを学ぶ-」	公益社団法人全国公立文化施設協会	オンライン受講	河南公民館職員3名
9月29日～30日	デジタル時代の情報管理(クラウド活用とネットワークリテラシー)	岩手県立産業技術短期大学校	岩手県立産業技術短期大学校 矢巾校	総務部職員1名
10月4日	令和4年度洪民公民館利用団体支援事業「しぶたみ啄木会視察研修」	盛岡市洪民公民館	北上市	洪民公民館職員1名
10月7日	令和4年度盛岡市社会教育関係職員研修(第3回)	盛岡市教育委員会事務局生涯学習課	岩手大学地域社会教育推進室	都南公民館職員1名、洪民公民館職員2名

10月12日	シニアの人材活用のススメ	盛岡公共職業安定所	盛岡公共職業安定所	総務部職員1名
10月17日	令和4年度浜民自治会連絡協議会視察研修	浜民自治会連絡協議会	釜石市	浜民公民館職員2名
10月19日	事業プログラム企画運営研修講座	岩手県教育委員会	岩手県立生涯学習推進センター	都南公民館職員1名
10月27日	就業環境整備改善支援セミナー	厚生労働省	マリオス	総務部職員1名
10月27日	高齢者就業支援月間セミナー「働く高齢者労働者に配慮した職場づくり」	独立行政法人高齢・障害・求職者支援機構	アイーナ	総務部職員2名
10月28日	盛岡教育事務所管内社会教育関係職員視察研修	盛岡教育事務所	平泉世界遺産ガイダンスセンター ほか	都南公民館職員1名
10月28日	全国文学館協議会「第9回展示情報部会」	全国文学館協議会	仙台文学館	啄木記念館職員1名
11月1日	令和4年度たまやま女性団体協議会視察研修	たまやま女性団体協議会	釜石市	浜民公民館職員2名
11月8日	ハラスメント対策研修	厚生労働省	オンライン受講	総務部職員1名
11月11日	令和4年度社会教育主事・公民館職員・社会教育指導員研修会	盛岡市教育委員会事務局生涯学習課	都南文化会館	河南公民館職員1名、都南公民館職員1名、浜民公民館職員2名
11月14日	公正採用選考人権啓発推進員研修会	盛岡公立職業安定所	アイーナ	事務局職員1名
11月16日～17日	地域別劇場・音楽堂等職員アートマネジメント研修会(東北地域)	岩手県内公立文化施設協議会	奥州市文化会館	企画事業部職員1名
11月17日～18日	動画制作・編集(基礎)	岩手県立産業技術短期大学校	岩手県立産業技術短期大学校 矢巾校	企画事業部職員1名
11月18日	サイバーリスクセミナー	岩手県商工会議所連合会	オンライン受講	総務部職員1名
11月21日	源泉事務研修会	税理士法人秋山会計事務所	岩手県自治会館	総務部職員1名
11月24日	日本博物館協会東北支部・東北地区博物館協会研修会「庄内入部400年をむかえて」	日本博物館協会東北支部・東北地区博物館協会	山形県郷土館	先人記念館職員1名
11月24日	東北地区博物館防災研修会「東北発 博物館・文化財等防災力向上プロジェクト」	日本博物館協会東北支部・東北地区博物館協会	山形県生涯学習センター遊学館	先人記念館職員1名
11月29日～30日	人事管理考課者	岩手県立産業技術短期大学校	岩手県立産業技術短期大学校 矢巾校	企画事業部職員1名
11月30日	令和4年度盛岡市社会教育関係職員研修(第4回)	盛岡市教育委員会事務局生涯学習課	都南分庁舎	河南公民館職員1名、都南公民館職員1名、浜民公民館職員1名
12月1日～2日	令和4年度文化をつなぐミュージアム研修	文化庁	オンライン受講	啄木記念館職員2名
12月8日	第2回盛岡地区人物記念館学芸担当者懇談会	盛岡市先人記念館	盛岡市先人記念館	先人記念館職員4名、原敬記念館職員2名、てがみ館職員2名
12月23日	令和4年度第2回盛岡市博物館施設学芸担当者会議	盛岡市教育委員会歴史文化課	盛岡市都南庁舎	先人記念館職員2名、啄木記念館職員2名、てがみ館職員2名
1月26日～27日	令和4年度文化財取扱講習会	岩手県立博物館	岩手県立博物館	原敬記念館職員1名
1月27日	岩手県内公立文化施設協議会業務管理研究会	岩手県内公立文化施設協議会	盛岡市民文化ホール 小ホール	市民文化ホール職員(総務部・企画事業部)10名、盛岡劇場2名、都南文化会館1名、浜民文化会館2名
2月14日	令和4年度盛岡市社会教育関係職員研修(第5回)	盛岡市教育委員会事務局生涯学習課	都南分庁舎	河南公民館職員1名
2月15日	公益法人を標的としたランサムウェアによるサイバー攻撃、公益法人・一般法人特有の決算実務セミナー	日本事務器株式会社	マリオス	総務部職員3名
2月20日	令和4年度おもてなしの心向上研修会	公益財団法人盛岡観光コンベンション協会	ブラザおでって	てがみ館職員1名
2月22日	ADEACセミナー2023「図書館・博物館DX今こそ! 地域資料のデジタル化で地域活性化!」	TRC-ADEAC 株式会社図書館流通センター	オンライン受講	原敬記念館職員1名
2月28日～3月3日	ミュージアムPR研修	文化庁	オンライン受講	先人記念館職員4名
3月4日	フォーラム「改正博物館法施行間近! ～現場の視点で改正法のポイントを考える～」	公益財団法人日本博物館協会	オンライン受講	原敬記念館職員2名
3月9日	職場のメンタルヘルス	全国健康保険協会岩手支部	オンライン受講	総務部職員1名
3月9日	岩手県内公立文化施設協議会技術職員研修会	岩手県内公立文化施設協議会	北上市文化交流センター	総務部職員1名
随時	災害発生を想定した非常招集訓練及び防災訓練			

利 用 状 況

盛岡市民文化ホール

施設区分	年度 (開館日数)	令和2年度 (295日)	令和3年度 (291日)	令和4年度 (312日)
大ホール	利用率	36.9%	65.6%	72.4%
	実利用人数	23,798人	59,119人	85,410人
小ホール	利用率	79.7%	90.0%	93.5%
	実利用人数	11,130人	16,294人	24,210人
展示ホール	利用率	47.5%	58.7%	64.1%
	実利用人数	17,509人	29,114人	55,060人
第1リハーサル室	利用率	45.8%	64.4%	65.8%
	実利用人数	1,903人	3,925人	4,052人
第2リハーサル室	利用率	19.0%	41.1%	38.4%
	実利用人数	712人	2,393人	1,853人
第1音楽練習室	利用率	27.5%	45.3%	45.5%
	実利用人数	442人	1,052人	866人
第2音楽練習室	利用率	32.5%	80.6%	60.5%
	実利用人数	185人	765人	355人
第1会議室	利用率	26.8%	32.5%	36.0%
	実利用人数	809人	961人	1,332人
第2会議室	利用率	32.9%	41.2%	42.8%
	実利用人数	1,814人	2,285人	2,439人

盛岡劇場

施設区分	年度 (開館日数)	令和2年度 (292日)	令和3年度 (286日)	令和4年度 (309日)
メインホール	利用率	37.5%	58.7%	61.8%
	実利用人数	9,006人	12,526人	19,624人
タウンホール	利用率	37.6%	66.3%	63.8%
	実利用人数	2,869人	5,682人	6,486人
第1リハーサル室	利用率	77.7%	88.5%	90.3%
	実利用人数	3,440人	3,508人	4,714人
第2リハーサル室	利用率	83.8%	85.0%	86.7%
	実利用人数	2,210人	1,882人	2,258人

河南公民館

施設区分	年度 (開館日数)	令和2年度 (292日)	令和3年度 (286日)	令和4年度 (309日)
ミニホール	利用率	42.1%	62.6%	76.1%
	実利用人数	1,481人	2,334人	4,190人

研修室	利用率	42.1%	74.8%	79.9%
	実利用人数	1,395人	1,021人	1,204人
視聴覚室	利用率	63.7%	80.8%	85.8%
	実利用人数	2,674人	3,336人	3,228人
音楽練習室	利用率	51.0%	69.6%	85.4%
	実利用人数	1,509人	1,684人	3,295人
美術工芸室	利用率	45.2%	50.3%	62.5%
	実利用人数	1,755人	1,924人	2,445人
会議室	利用率	38.7%	54.9%	53.4%
	実利用人数	859人	1,333人	1,529人
和室	利用率	51.0%	56.2%	60.5%
	実利用人数	1,972人	1,504人	2,286人
調理室	利用率	5.1%	12.9%	19.4%
	実利用人数	65人	74人	158人

都南文化会館

施設区分	年度 (開館日数)	令和2年度 (291日)	令和3年度 (287日)	令和4年度 (294日)
大ホール	利用率	54.2%	60.4%	68.4%
	実利用人数	17,466人	24,163人	42,069人

都南公民館

施設区分	年度 (開館日数)	令和2年度 (291日)	令和3年度 (287日)	令和4年度 (309日)
小ホール	利用率	82.8%	91.1%	96.3%
	実利用人数	9,381人	11,026人	14,089人
美術室	利用率	52.7%	52.6%	57.6%
	実利用人数	1,211人	1,119人	1,413人
工芸室	利用率	32.5%	31.0%	35.3%
	実利用人数	827人	626人	1,017人
調理実習室	利用率	25.0%	28.2%	24.6%
	実利用人数	932人	752人	765人
第1和室	利用率	39.0%	40.4%	49.8%
	実利用人数	970人	1,432人	1,904人
第2和室	利用率	42.1%	41.1%	51.8%
	実利用人数	1,460人	1,432人	2,280人
茶室	利用率	16.4%	17.4%	22.7%
	実利用人数	83人	55人	237人
第1研修室	利用率	65.1%	67.2%	72.8%
	実利用人数	4,814人	5,262人	6,903人
第2研修室	利用率	72.6%	70.6%	77.7%
	実利用人数	3,245人	3,005人	3,967人

第3研修室	利用率	43.2%	48.4%	55.3%
	実利用人数	1,603人	1,888人	2,517人
視聴覚室	利用率	46.6%	44.3%	60.5%
	実利用人数	2,678人	2,621人	4,197人
会議室	利用率	21.6%	29.6%	39.2%
	実利用人数	415人	531人	777人
音楽室	利用率	43.8%	47.0%	72.2%
	実利用人数	1,804人	2,143人	4,189人
リハーサル室	利用率	76.6%	81.7%	90.9%
	実利用人数	2,696人	3,622人	4,567人
ミーティングルームA	利用率	50.0%	61.0%	80.9%
	実利用人数	706人	881人	1,273人
ミーティングルームB	利用率	30.1%	43.9%	45.6%
	実利用人数	545人	785人	697人

浜民文化会館

施設区分	年度 (開館日数)	令和2年度 (288日)	令和3年度 (282日)	令和4年度 (304日)
ホール	利用率	29.0%	42.1%	42.1%
	実利用人数	8,318人	10,954人	18,875人
リハーサル室	利用率	34.3%	48.0%	46.1%
	実利用人数	919人	1,128人	2,121人

浜民公民館

施設区分	年度 (開館日数)	令和2年度 (288日)	令和3年度 (282日)	令和4年度 (306日)
大会議室	利用率	40.4%	38.1%	45.0%
	実利用人数	6,011人	3,738人	7,557人
和室	利用率	16.7%	29.5%	22.7%
	実利用人数	890人	623人	1,417人
調理室	利用率	6.3%	6.4%	14.4%
	実利用人数	331人	243人	359人
創作室	利用率	45.1%	47.5%	56.9%
	実利用人数	2,907人	2,308人	3,187人
視聴覚室	利用率	26.1%	31.1%	42.7%
	実利用人数	886人	917人	1,283人

先人記念館

施設区分	年度 (開館日数)	令和2年度 (286日)	令和3年度 (270日)	令和4年度 (298日)
展示室	実利用人数	5,610人	6,454人	7,315人

原敬記念館

施設区分	年度 (開館日数)	令和2年度 (295日)	令和3年度 (286日)	令和4年度 (307日)
展示室	実利用人数	3,794人	4,754人	5,471人

石川啄木記念館

施設区分	年度 (開館日数)	令和2年度 (295日)	令和3年度 (287日)	令和4年度 (311日)
展示室	実利用人数	4,746人	4,442人	6,385人

盛岡てがみ館

施設区分	年度 (開館日数)	令和2年度 (318日)	令和3年度 (301日)	令和4年度 (328日)
展示室	実利用人数	2,808人	3,564人	3,601人

令和4年度 文化会館利用状況内訳調査表

【盛岡市民文化ホール】

大ホール 利用日数 155日 利用率 72.4% 利用人数 85,410人 利用件数 170件	利用区分							
	音楽	79件	46.5%	その他文化活動	13件	7.6%		
	演劇	8件	4.7%	講座	13件	7.6%		
	舞踊	13件	7.6%	会議・大会・式典	39件	22.9%		
	古典芸能	4件	2.4%	その他	1件	0.6%		
	主催者区分							
	一般利用	140件	82.4%	盛岡市利用	25件	14.7%	事業団利用	5件
小ホール 利用日数 272日 利用率 93.5% 利用人数 24,210人 利用件数 386件	利用区分							
	音楽	281件	72.8%	その他文化活動	1件	0.3%		
	演劇	0件	0%	講座	65件	16.8%		
	舞踊	1件	0.3%	会議・大会・式典	38件	9.8%		
	古典芸能	0件	0%	その他	0件	0%		
	主催者区分							
	一般利用	243件	63.0%	盛岡市利用	7件	0.2%	事業団利用	136件

【盛岡劇場】

メインホール 利用日数 181日 利用率 61.8% 利用人数 19,624人 利用件数 199件	利用区分							
	音楽	44件	22.1%	その他文化活動	9件	4.5%		
	演劇	51件	25.6%	講座	23件	11.6%		
	舞踊	20件	10.1%	会議・大会・式典	18件	9.0%		
	古典芸能	7件	3.5%	その他	27件	13.6%		
	主催者区分							
	一般利用	106件	53.3%	盛岡市利用	23件	11.5%	事業団利用	70件
タウンホール 利用日数 187日 利用率 63.8% 利用人数 6,486人	利用区分							
	音楽	40件	20.6%	その他文化活動	5件	2.6%		
	演劇	112件	57.7%	講座	23件	11.8%		
	舞踊	4件	2.1%	会議・大会・式典	6件	3.1%		

利用件数 194 件	古典芸能	0 件	0%	その他	4 件	2.1%
	主 催 者 区 分					
	一般利用	盛岡市利用		事業団利用		
	93 件	48.0%	4 件	2.0%	97 件	50.0%

【都南文化会館】

大ホール 利用日数 201 日 利 用 率 68.4% 利用人数 42,069 人 利用件数 223 件	利 用 区 分					
	音楽	143 件	64.1%	その他文化活動	11 件	4.9%
	演劇	1 件	0.5%	講座	5 件	2.2%
	舞踊	9 件	4.1%	会議・大会・式典	49 件	22.0%
	古典芸能	0 件	0%	その他	5 件	2.2%
	主 催 者 区 分					
	一般利用	盛岡市利用		事業団利用		
	133 件	59.6%	24 件	10.8%	66 件	29.6%

【渋民文化会館】

姫神ホール 利用日数 122 日 利 用 率 42.1% 利用人数 18,875 人 利用件数 133 件	利 用 区 分					
	音楽	63 件	47.4%	その他文化活動	4 件	3.0%
	演劇	0 件	0%	講座	15 件	11.3%
	舞踊	14 件	10.5%	会議・大会・式典	12 件	9.0%
	古典芸能	0 件	0%	その他	25 件	18.8%
	主 催 者 区 分					
	一般利用	盛岡市利用		事業団利用		
	81 件	60.9%	18 件	13.5%	34 件	25.6%